

全体講評（世界史）

出題内容は、昨年度と同様に、高等学校における世界史の学習成果を問うという観点から、各種出版社から発行されている高等学校の世界史探究および歴史総合の教科書の内容にできる限り準拠するように努めた。歴史総合については、おもに世界史分野から出題した。

出題の形式は、いずれもマークセンス方式で1問2点。各入試日程の問題はⅠ～Ⅳの4つの大問からなり、ⅠとⅡが10問の設問、ⅢとⅣが15問の設問から構成されている。いずれの問題も文章を正確に読み取り、設問の文脈を理解したうえで、選択肢の中から適当な語句または文を選べばよい。その際、選択肢から最も適当と思える語句を選んだうえで、他の選択肢とあわせて正誤を検討するのが適当であろう。時代や地域などの条件を考慮して、誤りがあると判断される語句を排除し、残った語句が最初に正答として選んだ語句と一致すれば、誤答の可能性を抑えられるだろう。

分野別に見てみると、東アジアと東南アジアの近現代史を扱った問題の正答率が低い傾向にあった。宗主国からの独立運動や、独立後の民主化と経済開発などの政治的課題は、東・東南アジア諸国である程度共通して見られたものだが、冷戦などの国際政治や現地の社会的・文化的背景によって国ごとに異なる展開をたどっている。特に各国の政治家などの重要人物とその事績については、世界史の枠組みの中で正確に把握してほしい。

20世紀半ば以降の日本を扱った問題でも、正答率は低調であった。第二次世界大戦の例を挙げるまでもなく、日本の近現代史は世界史と不可分であり、入試対策にとどまらず現代社会を理解するうえでも必要な知識である。歴史総合で学んだ視点を改めて意識してもらいたい。

年代に関する設問では、時代を問わず正答率が低かった。こうした問題のねらいは、単に年代とそれに関連する人物・事件の暗記に終始せず、世界史の各時代の流れを正確に理解できているかを確認することにある。問題を解く際は、選択肢の年代を慎重に検討しながら、それぞれの年代にどのような出来事があり、それが他の出来事とどのような関係にあったかを考えてほしい。

例年文化史に関する問題の正答率は低い傾向にあるが、今年度はとくに古代ギリシア・ローマや中世ヨーロッパの文化史に関する問題で苦戦する受験生が多かったようである。文化史への理解を深めるには、人物と事績を一覧表から機械的に暗記するのではなく、同時代の政治・社会・経済の状況と関連付けながら、前後の文化史とのつながりを意識して学習するとよいだろう。

また、これも例年見られる傾向であるが、地理情報に関する問題の正答率が低調であった。こうした設問では、歴史上の事項を時間軸だけでなく、空間軸で把握できているかが問われている。学習の際は、地名の暗記で終わらせるのではなく、教科書や図説に掲載されている地図を活用して、歴史の流れと地理上の変遷を関連付けるようにしてほしい。

今回は、正誤問題に新たな出題形式を盛り込んだ。世界史が単なる暗記科目ではないことを意識してもらうためである。歴史の流れや出来事の相互連関を意識しながら、学習を深めてもらいたい。

2026年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は13ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは

(1)

○	●	○	○	○
---	---	---	---	---

 のように、マークしてください。

b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは

(1)

○	●	○	○	○
○	○	●	○	○

 または

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 のように各1つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(1)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 ○印でかこむ。

(2)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 全部をぬりつぶしていない。

(3)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 レ印をつける。

(4)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 1印をつける。

(5)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 1欄に2つ以上マークする。

このような記入をしてはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。

(1)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を〔 〕内の(ア)ないし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

中国南部の沿岸地域には、古くから海上交易で栄えた港市が存在する。その一つが、唐代に市舶司が最初に置かれた広州である。唐代の広州は西方からやってきた(1)〔(ア) 山西〕商人の拠点として栄えたが、山東の塩の密売人である(2)〔(ア) 朱全忠〕が起こした反乱によって荒廃した。宋代には市舶司が数カ所に置かれ、中でも現在の福建省にある(3)〔(ア) 泉州〕が新たな拠点として浮上する。(3)は、サルコンとも呼ばれ、中国人海商はここを拠点として東南アジア方面との交易活動を活発に行い、元代には南海交易における中国一の港となった。彼らが南海交易で用いたのは、遠洋航海用の(4)〔(ア) ダウ〕船であるが、韓国西南沖の海底でみつかった沈没船は、14世紀前半に慶元から博多に向かう途中で沈没した(4)船であり、この船が中国南部から北上して(5)〔(ア) 高麗〕や日本にもやってきたことが分かる。記録によれば、(5)では、都である開城に中国商人のための客館が置かれ、(3)をはじめとする福建の出身者が官吏となって活躍したという。

福建・広東の人々の海外進出は、交易活動にとどまらず、移住という形でも行われた。明の冊封を受けた(6)〔(ア) 琉球〕王国には多くの福建系中国人が移り住み、日本や東南アジアと明を結んで盛んに交易を行った。

中国社会が安定し、人口が急増していった18世紀末以降、福建・広東地域からはさらに多くの海外移住者が出るようになった。彼らは南洋華僑と呼ばれ、居住先で経済的な成功を収める者もいたが、その一方、イギリスがマレー半島で開発した(7)〔(ア) 金〕鉱山の単純労働者として働く人々も多かった。

このような中国人の渡航・移住とともに広がったのが、媽祖信仰である。媽祖は宋代に実在したとされる女性が後に神格化され航海安全の神となったもので、彼らの行く先々で廟が建てられた。媽祖の廟は、オランダ東インド会社の根拠地となったジャワ島の(8)〔(ア) アユタヤ〕や、スペインがアカプルコ貿易の拠点としていたルソン島の(9)〔(ア) マニラ〕など、東南アジアの各地に存在する。1557年にポルトガルが居住権を獲得した(10)〔(ア) 厦門〕という地名は、

この地にある媽祖の廟の名に由来するという説もある。

〔語群〕

- (イ) マカオ (ウ) 扶南 (エ) 銅 (オ) 福州
- (カ) 錫 (キ) ムスリム (ク) シュリーヴィジャヤ
- (ケ) バタヴィア (コ) ガレオン (サ) 新羅 (シ) 香港
- (ス) 上海 (セ) シンガポール (ソ) アルメニア (タ) 安祿山
- (チ) 朝鮮王朝 (ツ) 黄巢 (テ) ジャンク

〔Ⅱ〕 歴史上の人物X、Yについての記述を含む次の文の(1)～(9)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、(A)の間に答えなさい。

1945年に第二次世界大戦が終結すると、敗戦国のドイツは激動といってもよい変化を経験しつつ国際社会への復帰をめざすこととなった。

第二次世界大戦後のヨーロッパでは東西間の分裂がすすんだ。このとき東ヨーロッパを中心に勢力圏の拡大を図ったソ連の指導者スターリンに対し、これに対抗する姿勢をとったのがアメリカ合衆国大統領の(1)である。

第二次世界大戦中、ソ連のスターリン、アメリカ合衆国大統領X、イギリスのYは戦争方針について協議するため数度にわたって会談しているが、Xが参加したのは1945年2月の(2)会談が最後となった。ドイツ降伏後に行われた(3)会談には、死亡したXにかわって大統領となっていた(1)が出席した。なお、はじめこの会談に出席していたイギリスのYも途中で(4)と交替している。

(1)は、大戦後の1947年、ソ連の勢力拡張を抑えるため「封じ込め」政策を宣言して(5)の内戦に介入した。ついでアメリカ合衆国^①國務長官のマーシャルがヨーロッパの復興のための財政支援計画(マーシャル=プラン)を発表すると、西ヨーロッパ諸国がこれを受け入れた一方、東ヨーロッパ諸国は結局拒否することとなった。

東西間の亀裂と対立が深まっていくなか対決の最前線に立たされたのがドイツである。敗戦後、ドイツはアメリカ合衆国・イギリス・フランス・ソ連の4国による分割占領と共同管理の対象となり、旧首都ベルリンも分割された。その後西側3国の占領地区とソ連占領地区の分断がすすんだ結果、1949年、西側ではドイツ連邦共和国(西ドイツ)が(6)を首都として成立した一方で、ソ連側ではドイツ民主共和国(東ドイツ)が成立し、ドイツの東西分裂という事態になった。

冷戦の進展にともない東西両陣営はそれぞれ同盟を結んで対立するようになった。イギリス、フランスなど西ヨーロッパの5カ国は、ソ連による東欧支配の強化に対抗して1948年に西ヨーロッパ連合条約((7)条約)を結んだ。翌年、

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

紀元前11世紀、殷を滅ぼした周は一族・功臣や土着の首長を世襲の(1)に任じて封土を治めさせる封建を行ったとされる。戦国時代の儒家である(2)によれば、井田制と呼ばれる土地制度を施行したとされるが、その実態は分かっていない。周の社会秩序は、宗法という規範に代表されるように、(3)にもとづく帰属意識を基礎とするものであったが、このような規範は春秋・戦国時代の動乱のなかで、しだいに「礼」と呼ばれる行動規範となった。

春秋・戦国時代の大きな社会変革を経たのち、没落した小農民を小作人として支配下に置く有力者が出現した。(4)と呼ばれた彼らは、大土地経営を基盤として、漢代を通じて勢力を伸ばしていった。前漢から帝位を奪った(5)の王朝が敗滅したのち、後漢をたてて漢を再興した(6)も、地方で力を持った(4)の一人であった。後漢時代、(4)は^a九品中正と呼ばれた官吏任用制度のもとで、「経学」すなわち^a儒教經典の素養を身につけ、官僚となって国政に携わる者も出てきた。^①

三国時代の魏で始まった^b鄧孝里選は、結果的に有力な一族による高い官職の独占を促進し、名門とされる家系の固定化を招いた。こうした名門を(7)と呼ぶ。彼らは中央では高級官僚であると同時に、地方社会においては莊園を経営する大土地所有者であった。歴代王朝は、国家の基盤である自作農の保護のために土地所有に制限をかけようと試みたが、その効果は限定的であった。

7世紀初めに(8)が隋に代わって唐をたてた。唐は、土地制度として隋で行われた^c屯田制を継承し、自作農を国家が直接支配することをめざしたが、大土地所有も依然として認められていた。また隋で始まった^d科挙は唐でも実施されたが、一方で蔭位の制、すなわち高級官僚の子弟が任官できる制度もあり、(7)が力を持つ政治体制がただちに変わることはなかった。

しかし8世紀半ばに勃発した安史の乱を機に、唐の社会は大きく変化をはじめ、混乱の中で(7)はしだいにその勢力を失っていった。780年に施行された(9)は、現有の資産に応じて課税する制度であるが、これは農民の土地私有

アメリカ合衆国を含めた西側の12カ国は北大西洋条約機構(NATO)を結成する。その後、NATOに加わったのが西ドイツである。1949年に首相となったキリスト教民主同盟の(8)のもとでめざましい経済復興に成功した西ドイツは、1955年になるとNATOに加盟した。一方、ソ連と東欧諸国は1955年、^②コミンフォルムを発足させた。

東西対立の緊張を緩和しようとする動きも見られた。スターリンが1953年に死亡した後、ソ連の指導者となったフルシチョフは西側諸国との関係改善をはかり、1959年に訪米し、(9)大統領と会談した。

〔語群〕

(ア) ボン	(イ) テヘラン	(ウ) トルーマン
(エ) イーデン	(オ) オーストリア	(カ) ヤルタ
(キ) エリゼ	(ク) アデナウアー	(ケ) フィンランド
(コ) ケルン	(サ) ニクソン	(シ) フランクフルト
(ス) アトリー	(セ) ブラント	(ソ) アイゼンハワー
(タ) ジョンソン	(チ) ボツダム	(ツ) マーストリヒト
(テ) カイロ	(ト) ギリシア	(ナ) フーヴァー
(ニ) コール	(ヌ) ケネディ	(ネ) ブリュッセル
(ノ) ダンバートン=オクス	(ハ) ネヴィル=チェンバレン	

(A) 下線部①・②について、①のみ正しければ(ア)を、②のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(エ)をマークしなさい。

を実質的に認めるものであった。この土地私有の公認にともない、地方社会では新興の地主層が力を伸ばしていった。

^②10世紀半ばに成立した宋では、こうした新興地主層から官僚が輩出した。彼らは宋の文治主義のもとで士大夫と呼ばれる政治的・社会的指導層を形成した。士大夫は、宋代の新たな文化の担い手でもあり、はなやかな唐代の文化に対して、内面的・実用的な特徴を持つ^③宋代文化を生み出していった。また宋では商業に対する規制が緩められ、都である(10)に代表される都市の繁栄もたらされた。それにもとまって貨幣経済も発達し、銅銭が大量に鑄造され、海外にも輸出された。

〔語群〕

(ア) 豪族	(イ) 李淵	(ウ) 卿	(エ) 劉邦
(オ) 形勢戸	(カ) 君臣関係	(キ) 孔子	(ク) 諸侯
(ケ) 冊封関係	(コ) 親族関係	(サ) 劉備	(シ) 租調庸制
(ス) 開封	(セ) 一条鞭法	(ソ) 長安	(タ) 孟子
(チ) 鄭玄	(ツ) 劉秀	(テ) 門閥貴族	(ト) 李元昊
(ナ) 兩税法	(ニ) 李成桂	(ヌ) 郷紳	(ネ) 王莽
(ノ) 洛陽			

問1 下線部①に関連し、漢代に儒教經典として重視された「五経」に含まれないものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 『詩経』 (イ) 『春秋』 (ウ) 『易経』 (エ) 『論語』

問2 下線部②に関連し、10世紀に成立した国家として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 遼(契丹) (イ) 渤海 (ウ) 南詔 (エ) 西夏

問3 下線部③に関連し、宋代文化の記述として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 儒教経典の注釈書として『五経正義』が編纂された。
- (イ) 詩文の名作を集成した『文選』が編纂された。
- (ウ) 『三国志演義』や『水滸伝』などの小説が普及した。
- (エ) 水墨や淡い色彩で描く文人画が流行した。

問4 波線部 a・b について、a のみ正しければ(ア)を、b のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(エ)をマークしなさい。

問5 波線部 c・d について、c のみ正しければ(ア)を、d のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(エ)をマークしなさい。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅰから、(6)～(11)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅱから選び、その記号をマークしなさい。また、問1～4に答えなさい。

ローマ支配下のパレスチナに生まれたイエスは、(A)。民衆はイエスを救世主と信じて彼の教えに従うようになったが、祭司たちはイエスをローマに対する反逆者として訴えたため、イエスは処刑された。イエスの死後、彼が復活したという信仰が生まれ、(1)などの弟子たちによって伝道活動が行われ、イエスを救世主とするキリスト教が広まった。

キリスト教が生まれた頃のローマでは、皇帝崇拜儀礼が強化されていたため、皇帝礼拝を拒むキリスト教徒は、しばしば迫害を受けた。しかし、キリスト教はローマ帝国全土に拡大を続け、4世紀初めには公認された。『教会史』を著わした(2)などのキリスト教思想家たちも、正統教義の確立に努め、のちの神学の発展に貢献した。4世紀後半には「背教者」と呼ばれた(3)が多神教復興を企てたが、成功しなかった。

4～5世紀には五本山と呼ばれる教会が重要となった。ローマ帝国末期、五本山のなかではコンスタンティノープル教会とローマ教会が最有力であった。コンスタンティノープル教会を頂点とするギリシア正教会は、(B)正教圏の拡大を図った。正教圏では、ギリシア正教と古典文化が融合した、独自のビザンツ文化が築かれた。(C)を特色とするビザンツ様式の教会建築もその一つで、6世紀にコンスタンティノープルに建立された(4)が有名である。ビザンツ文化はその後、(D)。

他方、使徒(1)の後継者を自任するローマの司教は、ローマ教会の首位権を主張し、教皇と呼ばれるようになる。6世紀末の教皇グレゴリウス1世は勢力拡大のため、(5)修道会の修道士を派遣するなどして、ゲルマン人への布教を熱心に行った。

〔語群Ⅰ〕

- | | | |
|----------------|-----------------|------------|
| (ア) フランチェスコ | (イ) ビサ大聖堂 | (ウ) エウセビオス |
| (エ) 聖ワシーリー聖堂 | (オ) キケロ | (カ) タキトゥス |
| (キ) ベネディクト | (ク) トリボニアヌス | |
| (ケ) テオドシウス帝 | (コ) ディオクレティアヌス帝 | |
| (ク) ユリアヌス帝 | (シ) メシア | (ス) パウロ |
| (セ) サン=ヴィターレ聖堂 | (ソ) アウグスティヌス | |
| (タ) ドミニコ | (チ) ハギア=ソフィア聖堂 | |
| (ツ) ペテロ | | |

問1 (A)・(B)に入る文の組合せとして、最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(A)に入る文

- (a) 貧富の区別なくおよぼされる神の絶対愛を説いた
- (b) 神の命令である律法を厳格に守ることを説いた

(B)に入る文

- (a) ビザンツ皇帝と結びつき
- (b) ビザンツ皇帝の権力から自立し

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (ア) A — a B — a | (イ) A — a B — b |
| (ウ) A — b B — a | (エ) A — b B — b |

問2 (C)・(D)に入る文の組合せとして、最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(C)に入る文

- (a) 重厚な石壁と小さな窓
- (b) ドームとモザイク壁画

(D)に入る文

- (a) 信仰を論理的に体系化しようとするスコラ学を発展させた
- (b) 東スラヴ人(ロシア人・ウクライナ人など)をその文化圏に取り込んだ

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (ア) C — a D — a | (イ) C — a D — b |
| (ウ) C — b D — a | (エ) C — b D — b |

中世の西ヨーロッパでは、皇帝や国王などの世俗権力が教会に介入するようになり、様々な弊害が生じた。そのため、教皇を中心とする教会改革運動が展開された。教皇(6)は、(E)。さらに(6)は、聖職叙任権を世俗権力から教会の手に移そうとし、ドイツ国王ハインリヒ 4 世と対立した。

(7)末、聖地エルサレムを奪還するための十字軍が教皇によって提唱され、各国の諸侯や騎士からなる第 1 回十字軍が出発した。その後 13 世紀後半まで断続的に軍事遠征が行われたが、聖地回復の目的はついに達成されなかった。例えば、イギリスのジョン王を破門したことで知られる教皇が提唱した十字軍は、(F)。他方で、十字軍の影響で交通が発達すると、遠隔地商業で発展する都市が現れた。また、フィレンツェなどの内陸都市も、(8)業や金融業で栄えた。

14 世紀初頭、フランス国王は、聖職者への課税をめぐる教皇と対立した際、(G)。1309 年、この国王は教皇庁を南フランスのアヴィニョンに移した。この出来事は、前 6 世紀に(9)によって滅ぼされたユダ王国の住民がバビロンに連れ去られた故事にちなみ、「教皇のバビロン捕囚」とも呼ばれる。しかし、これはフランス国王が強制したのではなく、政治的に不安定なローマを一時的に避けるために教皇が選択したという見方もある。約 70 年後、教皇庁がローマに戻ると、(H)。

14 世紀後半から 15 世紀初頭にかけて、神学者のウィクリフやフスが、聖書こそ最高の権威であると説き、教皇の権威を否定した。フスによる聖書の翻訳は、(10)の人々に大きな影響を与えた。神聖ローマ皇帝の提唱で開かれた(11)公会議は二人を異端とし、フスは捕えられ処刑されたが、その後も(10)ではフス派の反乱が長く続くことになった。

〔語群Ⅱ〕

(ア) 10 世紀	(イ) ネブカドネザル 2 世	(ウ) キュロス 2 世
(エ) グレゴリウス 7 世	(オ) 毛織物	(カ) 12 世紀
(キ) レオ 10 世	(ク) ハンガリー	(ケ) 綿織物
(コ) インノケンティウス 3 世		(サ) ベーメン
(シ) ダレイオス 1 世	(ス) 絹織物	(セ) トリエント
(ソ) ボニファティウス 8 世	(タ) 第 4 ラテラノ	(チ) セルビア
(ツ) 11 世紀	(テ) クロアチア	(ト) コンスタンツ
(ナ) アルサケス		

問 3 (E)・(F)に入る文の組合せとして、最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(E)に入る文

- (a) 聖職売買や聖職者の妻帯を禁止した
- (b) 初期キリスト教の教理に反するとして、聖像崇敬を禁止した

(F)に入る文

- (a) 聖地回復の目的を捨て、コンスタンティノープルを占領した
- (b) 神聖ローマ皇帝・フランス王・イギリス王が参加したが、成功しなかった

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (ア) E — a F — a | (イ) E — a F — b |
| (ウ) E — b F — a | (エ) E — b F — b |

問 4 (G)・(H)に入る文の組合せとして、最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(G)に入る文

- (a) 国内の諸侯が離反の動きを見せたので、イタリアの教皇をたずねて謝罪した
- (b) 聖職者・貴族・平民の代表を召集し、その支持を得て、王権の基盤を強化した

(H)に入る文

- (a) アヴィニョンに別の教皇が立ち、互いに正統性を主張し対立した
- (b) 異端のアルビジョワ派が、南フランス諸侯の保護を受けて勢力を拡大した

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (ア) G — a H — a | (イ) G — a H — b |
| (ウ) G — b H — a | (エ) G — b H — b |

(以上)

2026年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は 60 分です。
- V 問題は 13 ページで大問 4 問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HB の黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が 1 つの場合、例えばイと解答するときは

(1) のように、マークしてください。

b 解答が 2 つの場合、例えばイとウと解答するときは

(1) または のように各 1 つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(1) ○印でかこむ。

(2) 全部をぬりつぶしていない。

(3) レ印をつける。

(4) レ印をつける。

(5) 1 欄に 2 つ以上マークする。

このような記入をしてはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。

(1) のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問 1～5 に答えなさい。

16 世紀のヨーロッパは、14 世紀の黒死病(ペスト)の打撃からの復興期にあり、人口が増加し、積極的に海外へ進出した。アメリカ大陸進出を果たしたスペインは、現在の(1)^①領にあるボトシ銀山などをインディオの労働力を用いて開発し、銀の生産を増やしていった。この大量のアメリカ銀がヨーロッパに流入したことで、価格革命と呼ばれる物価騰貴が起った。それが経済全体の活力を生み出す要因となった。16 世紀はヨーロッパ経済の拡大期だったのである。

しかし、17 世紀に入ると状況は一変する。気候が寒冷化し、凶作が続くとともに疫病が流行し、人口増加率は鈍化した。オランダをのぞけば、多くの国で海外貿易が落ち込み、物価が停滞し、経済不振におちいった。こうして社会不安は高まり、魔女狩りが猛威を振るい、各地で戦争や内乱が頻発した。この一連の出来事は「17 世紀の危機」と呼ばれる。そのなかでも最大規模のものが(2)戦争^④であった。

(2)戦争のきっかけはベーメン(ボヘミア)の新教徒が、(3)家の旧教化政策に反抗したことである。この神聖ローマ帝国のキリスト教新旧両派の宗教内乱は、そこにヨーロッパの各国が介入したことで、ヨーロッパの覇権をめぐる主権国家どうしの戦争へと変化していった。

戦いに疲れた諸国は、1648 年に(4)条約を結んでようやく(2)戦争を終結させた。その結果、宗教についてはアウクスブルクの宗教和議の原則が確認された。また、スイスとオランダの独立が^⑤国際的に承認され、神聖ローマ帝国の領邦君主にはほぼ完全な主権が認められた。「国際法の父」と評される(5)は、(2)戦争の惨状をみて『戦争と平和の法』を著わしている。

- 〔語群〕
- | | | |
|-------------|------------|---------------|
| (ア) 軍事 | (イ) ホップズ | (ウ) ウェストファリア |
| (エ) 北方 | (オ) ハプスブルク | (カ) ボタン |
| (キ) ステュアート | (ク) ユトレヒト | (ケ) ユグノー |
| (コ) 三十年 | (サ) メキシコ | (シ) 百年 |
| (ス) ベネズエラ | (セ) ブルボン | (ソ) ボリビア |
| (タ) マーストリヒト | (チ) グロティウス | (ツ) ホーエンツォレルン |
| (テ) トルデシリャス | (ト) アルゼンチン | |

問 1 下線部①に関連して、ヨーロッパ諸国の海外進出について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) コロンブスは、トスカネリの地球球体説を信じて航海を試みた。
- (イ) スペインのバルボアはアジアに向かう途中で現在のブラジルに漂着した。
- (ウ) 人類最初の世界周航をなしとげたのはマゼラン(マガリャンイス)の船隊である。
- (エ) コロンブスの航海を援助したのはスペインのイサベル女王だった。

問 2 下線部②に関連して、16 世紀のスペインによるアメリカ大陸への進出について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 16 世紀にスペインは、征服した領土においてアシエンダ制を導入して先住民を酷使した。
- (イ) 16 世紀半ばにラス・カサスは、先住民の惨状を問題視しスペイン国王に報告した。
- (ウ) クスコを首都とするアステカ王国は 1521 年に滅ぼされ、ヌエバ・エスパニーヤが建設された。
- (エ) 1533 年、コルテスによって皇帝アタワルパが処刑され、インカ帝国は滅亡した。

- 問3 下線部③に関連して、17世紀のオランダについて述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) コルベールが発用され、積極的な重商主義政策が展開された。
- (イ) 北米大陸に進出して、ニューアムステルダムを中心とする植民地を建設した。
- (ウ) ジャワ島のバタヴィアに要塞をきずき、東南アジア交易の根拠地とした。
- (エ) 東シナ海交易の拠点として台湾を確保し、日本からは大量の銀をもちだした。

- 問4 下線部④に関連して、17世紀に起きた出来事には**含まれないもの**を次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) ビューリタン革命
- (イ) ステンカ=ラージンの反乱
- (ウ) フロンドの乱
- (エ) プガチョフの農民反乱

- 問5 下線部⑤について述べた文として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) この和議によって、諸侯はカトリック、ルター派、カルヴァン派のいずれかを選択する権利を与えられた。
- (イ) この和議によって、諸侯のみならずその領邦内の農民個人の信仰の自由が認められた。
- (ウ) この和議によって、ルター派の諸侯が結んだ同盟と皇帝のあいだに生じた宗教内戦が終結した。
- (エ) この和議をきっかけにドイツの農民は大規模な一揆を起こし、農奴制の廃止を掲げるまでに急進化した。

〔語群〕

- | | | |
|----------------|----------------|------------|
| (ア) 1800 | (イ) 1500 | (ウ) 1200 |
| (エ) ベンガル | (オ) アショーカ | (カ) バンジャール |
| (キ) ハルジー | (ク) クシャーナ | (ケ) デリー |
| (コ) プトレマイオス | (サ) プールナ=スワラージ | |
| (シ) シャー=ジャハーン | (ス) アンティゴノス | |
| (セ) バーニーバットの戦い | (ソ) ブラッシーの戦い | (タ) カルカッタ |
| (チ) サティヤグラハ | (ツ) グプタ | |
| (テ) チャンドラグプタ | (ト) チャンドラグプタ2世 | |
| (ナ) ローラット法 | (ニ) ロデイー | (ヌ) ラホール |
| (ネ) アクバル | (ノ) イッソスの戦い | (ハ) グジャラート |
| (ヒ) セレウコス | (フ) ナンダ | |

- 〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を語群から一つ選び、その記号をマークしなさい。

インド北西部に位置する(1)地方は、インドの歴史を考える上で、きわめて重要な地域の一つである。

この地域の北西にあるカイバル峠を通してアーリヤ人がインド亜大陸に侵入し始めたのは紀元前(2)年頃のことである。

紀元前4世紀後半には、アレクサンドロス大王が同じくカイバル峠からインド亜大陸に侵入してきたが、マガダ国の王朝である(3)朝は戦象を駆使して、これを防いだ。この王朝はインド最初の統一王朝となったマウリヤ朝によって倒された。

アレクサンドロス大王の遠征に始まるギリシア勢力のインド侵攻は、大王の建てた大帝国の後継国家の一つでシリアを拠点とした(4)朝をマウリヤ朝の創始者(5)が撃退したことによって終結を見た。(5)との講和において多数の戦象を手に入れた(4)朝は、インド由来の戦象を、大王の後継を争う者たちの間で行われた戦いに投入した。デリー=スルタン朝の最後の王朝である(6)朝がバールと戦った(7)でも、多くの戦象が投入された。

バールが興した王朝の第3代皇帝(8)は(1)地方の(9)に一時期首都を置いた。この(9)は、1929年に国民会議派の大会が開催され、(10)が決議された場所としても知られる。

- 〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(13)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)ないし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、(A)・(B)の間に答えなさい。

カルパティア山脈の北方を原住地としていたスラヴ人は、6世紀になるとビザンツ帝国北方の諸地域に広がっていった。スラヴ人は、居住地域のちがいにによって東スラヴ人・南スラヴ人・西スラヴ人の3つのグループに分かれる。

ロシア人・ウクライナ人などからなる東スラヴ人の歴史には、さまざまな外部勢力が深い関わりをもった。その一つであったノルマン人の一派は9世紀に、ノヴゴロド国、ついでキエフ公国をたて、スラヴ人に同化していった。また文化的には南方のビザンツ帝国が強い影響力をおよぼした。10世紀末から11世紀はじめにかけてキエフ公国の君主の地位にあった(1){(ア) イヴァン3世}は、ギリシア正教に改宗してこれを国教とした。13世紀になると(2){(ア) バトゥ}に率いられたモンゴル勢力が西方に遠征、南ロシアを含むキプチャク=ハン国(ジョチ=ウルス)が成立すると東スラヴ人の多くはその支配下にはいった。いわゆる「タタールのくびき」である。その後、ロシアではモスクワ大公国が台頭し、モンゴル支配から脱した。モスクワ大公国は、専制的な国家体制を整えつつ諸方面に領土を広げ、強大なロシア国家となった。ロシアでは、17世紀はじめにロマノフ朝が成立し、第一次世界大戦中に起こったロシア革命で(3){(ア) アレクサンドル1世}が退位するまで続いた。この間もロシアはめざましい勢力拡大をとげ、ユーラシアの東西に広がる大国となった。このロシア、さらにその領土の大部分を受け継いだソ連の動向は、他のスラヴ人の運命にも大きな影響をおよぼすようになる。

スラヴ人のうち、バルカン半島に南下したのは南スラヴ人である。南スラヴ人のなかには、(4){(ア) クロアチア}人のようにビザンツ帝国に服属してギリシア正教に改宗したものもいた一方で、ローマ=カトリックを受け入れたものもいた。また、非スラヴ系ではブルガール人がギリシア正教に改宗した。その後、南スラヴ人の多くはオスマン帝国の支配下におかれるようになる。オスマン帝国は、1402年(5){(ア) バヤジット1世}がティムールとのアンカラの戦いに敗

①

れて捕虜になると存亡の危機に陥ったが、後継者たちが勢力を回復、15世紀半ばにコンスタンティノープルを攻略するなど広大な地域を支配する大帝國になっていった。

19世紀にオスマン帝國領内の諸民族のあいだで自立をめざす動きが活発になると、ロシアはスラヴ人が多く住むバルカン半島への進出をはかった。1877年にはじまったオスマン帝國との戦争に勝利したロシアは、1878年の(6) {ア ロンドン}条約で(7) {ア ルーマニア}を保護下におくことに成功する。しかし、オーストリア、イギリスがこれに反対したため、同年に開かれたベルリン会議で(6)条約は破棄され、(7)はオスマン帝國內の自治國となった。

スラヴ人のうちドイツ勢力に近い西方に住んだのが、ポーランド人・チェック人などの西スラヴ人である。このうちポーランド人は10世紀頃建国し、14世紀にはカジミェシュ(カシミール)大王のもとで繁栄期をむかえた。さらにポーランドは、(8) {ア バルト}語系のリトアニア人と結んで、ヤゲウォ(ヤゲロー)朝リトアニア=ポーランド王国を形成し、東欧の強國となった。その後、国内の対立が続いて弱体化したポーランドは(9) {ア 18世紀前半}に周辺諸國によって3度にわたって分割され、國家として消滅した。これに際して^②コシューシコが蜂起するなど抵抗の動きもみられたが、ポーランドの滅亡をとめることはできず、ポーランド人はロシア・オーストリア・プロイセンなど外国勢力によって支配されるようになる。

19世紀にはいと、フランス皇帝ナポレオン1世によってポーランドの地にワルシャワ大公國が設立されたが、この國はナポレオンの没落とともに消滅した。ウィーン會議のとりきめによって^③オーストリア皇帝がポーランド國王を兼ねるようになった。オーストリアの(10) {ア メッテルニヒ}らはウィーン會議で成立したウィーン体制を守るため自由主義的改革運動や諸民族のナショナリズム運動を抑圧した。しかし、フランスで1830年に起きた七月革命で國王(11) {ア ルイ=フィリップ}が亡命するとウィーン体制は大きく動揺、さらに1848年にフランスで(12) {ア 第一共和政}を成立させた二月革命は、ドイツ・オーストリアに波及して三月革命となった。これらの革命の影響でスラヴ系の諸民族のあいだでもナショナリズム運動の高まりがみられたが独立にはいたらなかった。

(A) 下線部①・②について、①のみ正しければアを、②のみ正しければイを、両方正しければウを、両方誤りであればエをマークしなさい。

(B) 下線部③・④について、③のみ正しければアを、④のみ正しければイを、両方正しければウを、両方誤りであればエをマークしなさい。

スラヴ系の諸民族の國家建設が進展するのは、第一次世界大戦が終結した後のことであった。大戦後に成立したヴェルサイユ体制のもとで、西スラヴ人は、ポーランドやチェコスロヴァキアとして独立、一方南スラヴ系の諸民族はまとまって王国を形成し、その後この國はユーゴスラヴィアと改称された。第一次世界大戦後に生まれた新興國では政治が安定性を欠くことが多く、ポーランドでは独立運動の指導者であった^④ピウスツキが1920年代にクーデタで実権を握った。

第二次世界大戦がはじまるとドイツは戦勝を重ねて西スラヴ人や南スラヴ人の地をふくめてヨーロッパのほぼ全域を支配下に入れるようになった。ソ連も領土の多くをドイツに占領されるが、その後イギリス、アメリカ合衆國とともにしだいに戦況を好転させドイツを降伏においこんだ。ドイツ打倒に大きな役割をはたしたソ連は、大戦後、スラヴ系の民族が多く住む東欧地域に影響下におくようになった。ソ連と東欧諸國は1949年に(13) {ア コミンフォルム}を創設して経済的関係を強化するなどして、アメリカ合衆國を盟主とする資本主義陣營と対抗しようとした。

〔語群〕

(イ) 17世紀後半	(ウ) 18世紀後半	(エ) マジャール
(オ) アヴァール	(カ) シャルル10世	(キ) アルタイ
(ク) フレグ	(ケ) イヴァン4世	(コ) サン=ステファノ
(サ) コメコン	(シ) セリム1世	(ス) ルイ18世
(セ) ブルガリア	(ソ) パリ	(タ) コミンテルン
(チ) 第二共和政	(ツ) ウラル	(テ) ウラディミル1世
(ト) クビライ	(ナ) ニコライ2世	(ニ) ハルデンベルク
(ヌ) セルビア	(ネ) タレーラン	(ノ) 第三共和政
(ハ) メフメト2世	(ヒ) アレクサンドル2世	

〔Ⅳ〕次の文の(1)～(9)に入れるのに最も適当な語句を{ }内のア～エから選び、その記号をマークしなさい。また、問1～6に答えなさい。

現代東南アジアで生じた紛争を理解するためには、歴史的背景を知ること重要である。独立後の東南アジア諸國ではナショナリズムが高まり、「外国人」とみなされた人々や少数派集団が、多数派集団から差別・迫害される事例がみられた。その代表例が、中国系住民である。例えばインドネシアでは、1965年に発生した(1) {ア 三・一 (イ) 五・四 (ウ) 五・三〇 (エ) 九・三〇}事件を契機に、反共を掲げた^①軍部による共産主義者の弾圧が進められ、多くの中国系住民が弾圧を恐れて国外に脱出した。

また1976年に南北統一を達成したベトナムでも、中国との関係悪化に伴いベトナム人の間で中国系住民に対する敵対感情が高まったことや、社会主義化の失敗による経済の悪化を背景として、中国系住民を中心に難民が大量に発生した。難民は主にアメリカ合衆國が受け入れたが、当時(2) {ア 高度経済成長が始まったばかりの (イ) 安定成長の時期に入っていた (ウ) 「神武景気」という好景気を迎えていた (エ) バブル経済が崩壊していた}日本も国際社会の圧力を受け、1981年に難民条約に加入し、1万人あまりの難民を受け入れた。

また、現代東南アジアで生じた紛争の歴史的背景の一つは、植民地支配である。例えば(3) {ア アメリカ合衆國 (イ) イギリス (ウ) オランダ (エ) スペイン}の支配を受けていた^③20世紀前半のフィリピンでは、(3) が、フィリピン人の中でもキリスト教徒の教育や土地所有を優先した結果、キリスト教徒とムスリムの間の格差が拡大した。(4) {ア アキノ (イ) ホセ=リサル (ウ) アギナルド (エ) マルコス}政権下の1960年代後半には、ムスリムが土地所有権を喪失する事件も生じた。このため、ムスリムが多く居住していた南部では、1970年頃に分離独立運動が始まった。

加えて、アジア・太平洋戦争期に東南アジア全域を占領した日本の影響も見逃せない。^④第二次世界大戦開始後のフランスの敗北に乗じて、(5) {ア 小磯國昭 (イ) 広田弘毅 (ウ) 東条英機 (エ) 近衛文麿}内閣のもとで1940年9月と1941年7月に(6) {ア 満洲 (イ) インドシナ (ウ) マレー半島 (エ) フィ

リビン}への進駐を行った日本は、(7){(ア) 小磯國昭 (イ) 広田弘毅 (ウ) 東条英機 (エ) 近衛文麿}内閣のもとで1941年12月8日に(8){(ア) スマトラ島 (イ) バリ島 (ウ) フィリピン (エ) マレー半島}への上陸や真珠湾への攻撃を行ってアジア・太平洋戦争を開始し、1942年5月までに東南アジア全域を占領した。

仏教徒とムスリムが居住していたミャンマー西部のラカイン地域では、日本軍は仏教徒の部隊を組織し、イギリスが組織したムスリムの部隊と戦わせたため、仏教徒とムスリムの対立が深刻化した。独立後のミャンマーで1962年に軍事政権が成立すると、ラカイン地域のムスリムを抑圧したため、大量の難民が発生した。

また、主にマレー系、インド系、中国系の住民が居住していたマレー半島では、もともと(9){(ア) アメリカ合衆国 (イ) イギリス (ウ) オランダ (エ) スペイン}の植民地支配下でマレー系住民のみが(9)から教育の機会を提供されたり官吏として登用されたりしていた。アジア・太平洋戦争期には、日本がマレー系住民を利用して中国系住民の抗日運動を弾圧した。このような背景で中国系住民とマレー系住民の間の対立が深刻化し、マレーシア成立後の1969年にはクアラルンプールで中国系住民とマレー系住民が衝突し、多数の死者、負傷者を出す事件が起こった。

問5 下線部⑤について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 抑圧を受けたムスリムは、ミャンマーの少数派集団である。
- (イ) 抑圧を受けたムスリムは、ロヒンギヤと呼ばれている。
- (ウ) 抑圧を受けたムスリムは、ミャンマー政府から不法移民とみなされている。
- (エ) 抑圧を受けたムスリムは、カンボジアとの境界地域に居住している。

問6 10～11ページで取り上げられている現代東南アジアの紛争の事例について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) マレー半島の事例とフィリピンの事例は、植民地支配下で宗主国が一部の住民を優遇したことが独立後の紛争に影響した点で類似している。
- (イ) マレー半島の事例とミャンマーの事例は、アジア・太平洋戦争期に日本が一部の住民を利用したことが独立後の紛争に影響した点で類似している。
- (ウ) ベトナムの事例とミャンマーの事例は、住民の信仰する宗教の違いが国内の差別や迫害につながった点で類似している。
- (エ) インドネシアの事例とベトナムの事例は、冷戦期の国際情勢や対外関係が国内の差別や迫害に影響した点で類似している。

(以上)

問1 下線部①に関連して、この軍部を率いていた人物として最も適切なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) シハヌーク (イ) スハルト (ウ) スカルノ
- (エ) マハティール

問2 下線部②に関連して、1970年代後半のベトナムについて述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 外国企業の進出による工業化で経済成長を実現した。
- (イ) カンボジアに進攻して、新政権を成立させた。
- (ウ) フランスとのインドシナ戦争に勝利した。
- (エ) ベトナム独立同盟会が結成された。

問3 下線部③について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) フィリピン革命が始まった。
- (イ) ガレオン船を用いた交易が行われた。
- (ウ) 開発独裁が行われた。
- (エ) 独立準備政府が発足した。

問4 下線部④について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) フランスの国土の北半はドイツに占領された。
- (イ) この敗北により、フランスでは第四共和政が崩壊した。
- (ウ) ド=ゴールはロンドンで自由フランス政府をつくった。
- (エ) ベタンを首班とする親独のヴィシー政府が成立した。

2026 年度 入 学 試 験 問 題

世 界 史

注 意 事 項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は 60 分です。
- V 問題は 10 ページで大問 4 問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HB の黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が 1 つの場合、例えばイと解答するときは

(イ)  のように、マークしてください。

b 解答が 2 つの場合、例えばイとウと解答するときは

(イ)  または  のように各 1 つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(イ)  ○印でかこむ。

(ロ)  全部をぬりつぶしていない。

(ハ)  レ印をつける。

(ニ)  フ印をつける。

(ホ)  1 欄に 2 つ以上マークする。

このような記入をしてはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。

(イ)  のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔Ⅰ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

イスラーム勢力によるインド亜大陸への侵出が本格化したのは、アフガニスタンに 10 世紀後半に興った(1)朝以降のことである。この王朝は、(2)流域に興ったイラン系イスラーム王朝であるサーマーン朝のトルコ系の軍事集団である(3)が自立したことをもって成立した王朝である。(1)朝は、同じくトルコ系の王朝で、ビザンツ帝国が十字軍の派遣を要請する要因となった(4)朝と戦い、大打撃を受けた。(1)朝の衰退に乗じて興った(5)朝もまたインド亜大陸への侵出を続け、遂には、この王朝の将軍であった人物がデリーにて自立し、インドで最初のイスラーム王朝が誕生した。

以上の動きは陸路からのインド亜大陸への侵出であるが、イスラーム勢力の海路からのインド侵出は(6)世紀初頭には始まっていた。すなわち、この時期に西ゴート王国を滅ぼした(7)朝は、ペルシア湾岸からアラビア海沿岸を通るルートでインド亜大陸に派兵し、(8)の河口地域のイスラーム化が始まった。シンドと呼ばれるこの地方が現在の(9)領であることは偶然ではない。この地域がインドと分離して独立したのは(10)年のことである。

〔語群〕

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| (ア) ホラズム=シャー | (イ) エュニチュリ | (ウ) 10 |
| (エ) 9 | (オ) 8 | (カ) 7 |
| (キ) セルジューク | (ク) ウマイヤ | (ケ) アッバース |
| (コ) ゴール | (サ) ラージプート | (シ) ガズナ |
| (ス) カラ=ハン | (セ) マムルーク | (ソ) ネパール |
| (タ) バングラデシュ | (チ) ブワイフ | (ツ) パキスタン |
| (テ) イクター | (ト) ガンジス川 | (ナ) アム川 |
| (ニ) インダス川 | (ヌ) アムール川 | (ネ) 1940 |
| (ノ) 1929 | (ハ) 1971 | (ヒ) 1947 |
| (フ) ディアドコイ | | |

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

ナポレオンの大陸支配は、啓蒙思想や合理主義に基づく改革や法体系をヨーロッパに広めた。しかしほどなくして、各地域固有の伝統文化や言語・歴史文化を見直して、民族精神や起源を見出そうとしたり、個人の感情や想像力を重視する思想や運動が生まれた。こうした 19 世紀前半の文化的潮流を(1)と呼んでいる。

フランスにおける(1)を代表する作家としては、『レミゼラブル』を著わした(2)が挙げられる。当初は、1814 年に即位した(3)の復古王政を支持していた(2)は、のちに共和主義者となり、1851 年のクーデタで独裁権を握った(4)に反対して弾圧の対象となり、以後 20 年ちかくの亡命生活を送っている。(2)が帰国を決意したのは、1870 年、プロイセン=フランス戦争(ドイツ=フランス戦争)でフランスが惨敗を喫し、第二帝政が崩壊してからであった。亡命中の 1862 年に刊行された『レミゼラブル』は、『あわれな者たち(フランス語「レミゼラブル」の直訳)』への(2)の愛情が注がれている長編小説である。

美術としては、(5)の「民衆を導く自由の女神」が、(1)絵画の代表作の一つである。現在ルーヴル美術館に収蔵されているこの作品は、1830 年に勃発し国王(6)の亡命をひきおこした(7)を題材としており、自由の女神が三色旗を掲げ、銃を手にして、民衆を鼓舞するさまを描いている。マリアンヌという名でフランス人に親しまれているこの女神が頭にかぶっているのは、フリジア帽と呼ばれる帽子で、2024 年パリ・オリンピックのマスコットだったフリージュは、この帽子をモチーフとしてデザインされたものである。

19 世紀も半ばをすぎると、(1)にあきたらない芸術的潮流として、社会や人間の抱える問題に向き合おうとする写実主義が登場し、ついで社会や人間を科学的に観察しようとする(8)も広がった。(8)文学を代表するのが、『居酒屋』などの小説で社会の暗部を描き出した作家(9)である。(9)は、ドイツのスパイとして流刑に処せられたユダヤ系陸軍将校(10)の冤罪事件が

起きると、1898 年、新聞『オーロール』紙に「私は弾劾する」と題した大統領あての公開質問状を掲載し、(10)の救済に努めたことでも知られている。最終的に(10)は、1906 年7月12日に無罪となり、その120周年にあたる2026年から、フランスでは7月12日が(10)の記念日となることが決まった。

〔語群〕

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| (ア) ロマン主義 | (イ) ゴッホ | (ウ) 自然主義 |
| (エ) 三月革命 | (オ) バルザック | (カ) ヴィクトル＝ユゴー |
| (キ) ルイ＝ナポレオン | (ク) ルイ＝フィリップ | (ケ) タレーラン |
| (コ) ルイ 14 世 | (サ) ヘルツル | (シ) ルイ 18 世 |
| (ス) ドラクロワ | (セ) パロック | (ソ) ミレー |
| (タ) ブーランジェ | (チ) ドレフュス | (ツ) ルイ 16 世 |
| (テ) シャルル 10 世 | (ト) シャルル 7 世 | (ナ) ルイ 15 世 |
| (ニ) ソラ | (ヌ) 二月革命 | (ネ) ボードレール |
| (ノ) 七月革命 | (ハ) デイケンズ | (ヒ) スタンダール |
| (フ) 社会主義 | | |

を握っていた西太后が巨費を投じて再建させた。この時、頤和園と改名した。後に頤和園は、(8){(ア) 1894 (イ) 1900 (ウ) 1904 (エ) 1911}年に起こった義和団戦争の際に再び荒廃したが、まもなく復旧され、今日にいたっている。

問 1 下線部①について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、下線部が誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 1950 年に始まった朝鮮戦争で、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)を支持した。
- (イ) 1953 年からの第 1 次五か年計画で、農業の集団化を行った。
- (ウ) 劉少奇は、1966 年から紅衛兵を動員して権力闘争を始めた。
- (エ) 鄧小平は、改革開放政策を進めた。

問 2 下線部②に関連して述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) チンギス＝ハンは、ホラズム＝シャー朝を滅ぼした。
- (イ) オゴタイ(オゴデイ)は、カラコルムを建設した。
- (ウ) 郭守敬が貞享暦を作成した。
- (エ) 元は交鈔を広く流通させた。

問 3 次の文(ア)～(エ)のうち、下線部③と同時代に起きたものとして誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ヴェルダン条約とメルセン条約でフランク王国は 3 分された。
- (イ) 柔然が滅んだ。
- (ウ) ロシア南部にキエフ公国が形成された。
- (エ) ウマイヤ朝が成立した。

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(8)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問 1～7 に答えなさい。

中華人民共和国の首都である北京の市街地の中心部には、ニュースなどで映像①②がながれる巨大な天安門がある。天安門には五つの通路が穿たれ、真ん中の通路の入口上に、中華人民共和国を建国した(1){(ア) 孫文 (イ) 蒋介石 (ウ) 毛沢東 (エ) 金日成}の肖像が掲げられている。天安門を北に抜けると、そこにはかつて皇帝たちが居住した紫禁城があり、現在は故宮博物院になっていて、宮殿内を見学することができる。

現在の北京市街地の原形は、13 世紀後半、元の時代に建設された(2){(ア) 上都 (イ) 上京 (ウ) 東京 (エ) 大都}に始まるといういいだろう。むろん、北京にはそれ以前にも城郭都市が存在し、唐はそこに幽州ないし范陽郡を、遼は南京析津府を、金は中都大興府を置いた。③元は、この旧来の都市を放棄し、④その東北に新たに(2)を建設したのである。14 世紀後半、元がモンゴル高原に撤退すると、⑤明が(2)を支配下に置き、当初は北平とよんだ。この北平に燕王として配置されたのが朱元璋の第四子の朱棣である。朱棣は父の死後、甥の建文帝を倒して帝位についた。この朱棣が(3){(ア) 洪武帝 (イ) 永楽帝 (ウ) 正統帝 (エ) 万暦帝}である。(3)は北平を北京と改め、後に遷都した。明の時代、北京の改造が行われた。

明末、李自成が反乱を起こし北京を攻略し、明は滅亡した。(4){(ア) 1616 (イ) 1636 (ウ) 1644 (エ) 1661}年のことである。これをきっかけに、中国東北部から清の軍が長城を越え、北京に遷都して中国支配にのりだした。

清の時代、北京郊外には離宮が建造されていく。北京西北には円明園がつくられ、その設計にはイタリア北部出身の(5){(ア) アダム＝シャル (イ) フェルピースト (ウ) ブーヴェ (エ) カステイリオ＝ネ}関わった。円明園の西側には、清漪園があった。清漪園は、ジュンガルを滅亡させた(6){(ア) 康熙帝 (イ) 雍正帝 (ウ) 乾隆帝 (エ) 順治帝}が明以来あった好山園を改築し造営したものであったが、円明園とともに 1860 年に英仏連合軍によって焼かれた。後に、(7){(ア) 同治帝 (イ) 光緒帝 (ウ) 宣統帝 (エ) 崇禎帝}の生母で当時権限

問 4 下線部④について説明した次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 三長制を施行した。
- (イ) ジャムチと呼ばれる駅伝制を整えた。
- (ウ) 独自の文字をつくった。
- (エ) 部族制を再編した猛安・謀克の制と州県制による二重統治体制をとった。

問 5 次の文(ア)～(エ)のうち、下線部⑤と同時代に起きたものとして誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 王建が高麗を建国し、開城に都を置いた。
- (イ) 高宗が宋を再興し、臨安に都を置いた。
- (ウ) 第三回十字軍が起こされた。
- (エ) サラーフ＝アッディーンがアイユーブ朝を興した。

問 6 下線部⑥の時代に関連して述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 明は、室町幕府の足利義満を日本国王に冊封した。
- (イ) 明は、煩雑な諸税を一括して銅銭でおさめる一条鞭法を始めた。
- (ウ) 明の時代、儒教の經典の注釈書である『五經正義』が編集・出版された。
- (エ) 明朝は、建国当初から紙幣の使用を禁止した。

問 7 下線部⑦に関連して述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この事件の後、清はイギリスに香港を割譲した。
- (イ) この事件の後、清はイギリスに九竜半島の南部を割譲した。
- (ウ) この事件の後、太平天国の乱が勃発した。
- (エ) この事件の後、上海がはじめて開港された。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(13)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の〔ア〕ないし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、(A)・(B)の間に答えなさい。

ローマ帝国の末期、キリスト教世界では、ローマ・コンスタンティノープル・イエルサレム・アレクサンドリア・アンティオキア^①の諸教会が五本山と呼ばれるようになった。

五本山のなかでもイエルサレムは、一神教の成立と深いかわりをもつ場所であった。古代のオリエント世界では太陽神や動物神などさまざまな神々が信仰の対象となっていたが、そのなかで唯一神を信仰するようになったのがヘブライ人である。ヘブライ人は、ダマスクスを中心に内陸都市を結ぶ中継貿易で活躍した(1)〔ア〕アッカド}人や、地中海交易に従事したフェニキア人とならんで、東地中海沿岸で活動したセム語系の民族であった。前 1500 年頃にパレスチナに定住したヘブライ人の一部はエジプトに移住した。しかし、ここで圧政に苦しんだため前 13 世紀頃にモーセにひきいられて古王国時代^②のエジプトからののがれパレスチナにむかった。ヘブライ人が建てた王国はダヴィデ王やソロモン王のときにイエルサレムを中心に繁栄した。その後、ヘブライ人の統一王国は北のイスラエル王国と南のユダ王国に分裂、イスラエル王国は(2)〔ア〕アッシリア}、ユダ王国は新バビロニアによって征服された。かつて(3)〔ア〕カナーン}人が建てたバビロン第 1 王朝はハンムラビ王のときに強勢を誇ったが、後の新バビロニアも広大な地域を支配した。新バビロニアによる征服をうけて多くのヘブライ人がバビロンにつれ去られて捕囚の身となった。アケメネス朝のダレイオス 1 世^③は、イラン高原の(4)〔ア〕リディア}などを征服したのち、前 539 年にバビロンを占領、翌年バビロン捕囚を終わらせた。

その後、アケメネス朝を滅ぼしたのが、マケドニアのアレクサンドロス大王である。マケドニアはフィリッポス 2 世のもとで強力な軍隊をつくりあげ、前 338 年の(5)〔ア〕プラタイア}の戦いで勝利するなどしてギリシアの諸ポリスを支配下におくようになった。フィリッポス 2 世の死後あとをついだ息子のアレクサンドロスは東方遠征に進発し、前 333 年の(6)〔ア〕イッソス}の戦いで勝

利するなどしてアケメネス朝を滅亡させた。東方遠征以後のヘレニズム時代には、(7)〔ア〕エピクロス}を祖とする禁欲主義のストア派の哲学などが盛んになった。

プトレマイオス朝などヘレニズム世界の諸勢力の運命に大きな影響をおよぼしたのが西方のローマである。ティベル川のほとりに建設された都市国家ローマは、強力な軍勢力によって勢力を拡大したが、征服戦争の過程で市民のあいだの経済的な格差が拡大、ついには、有力者が私兵をひきいて争う「内乱の 1 世紀」に突入した。この内乱を最終的に終わらせたのが、オクタウィアヌスである。前 43 年にアントニウスや(8)〔ア〕クラッス}と政治同盟(第 2 回三頭政治)を結んだオクタウィアヌスは、その後プトレマイオス朝のクレオパトラと結んだアントニウスをアクティウムの海戦で破った。オクタウィアヌスは前 27 年に元老院からアウグストゥスの称号を与えられ、ローマは帝政時代にはいった。

ローマによる支配の時代に生きたのがイエスである。神の愛を説き、神の国の到来を約束するイエスに従い、彼こそが救世主であると信じる人々があらわれた。イエスはローマに対する反逆者として祭司やパリサイ派に訴えられ、十字架にかけられ処刑されるが、弟子たちはイエスの復活を信じ彼が救世主であるという信仰を伝えるようになった。こうして成立したキリスト教はローマ帝国内でしだいに広まった。4 世紀はじめに(9)〔ア〕ディオクレティアヌス}帝の大迫害を受けるなどしながらもキリスト教の拡大は続き、ついにコンスタンティヌス帝が 313 年のミラノ勅令でキリスト教を公認するにいたった。さらにコンスタンティヌス帝が開催した(10)〔ア〕エフェソス}公会議においてアタナシウス派が正統とされ、アリウス派が異端とされるなど、キリスト教の教義面における正統と異端の区別もすすみ、(11)〔ア〕ハドリアヌス}帝の時代の 392 年にはアタナシウス派キリスト教が国教とされるにいたった。

ローマ帝国の宗教面に大きな変革をもたらしたコンスタンティヌス帝の時代には、帝国の政治体制にも大きな変化が生じた。その一つが東方における新都の建設であり、ビザンティウムに新たな首都が築かれコンスタンティノープルと改称された。4 世紀末にローマ帝国が東西に分裂するとコンスタンティノープルは、ビザンツ帝国(東ローマ帝国)の首都として繁栄した。5 世紀後半に西ローマ帝国

が滅亡すると、ローマ教会はコンスタンティノープル教会とは別の道を歩むようになっていく。ローマ教会は、6 世紀末に教皇となった(12)〔ア〕グレゴリウス 1 世}以来、ゲルマン人への布教を熱心におすすめた。

7 世紀にはいと、キリスト教世界はイスラーム教徒の勢力拡大の波にさらされることとなった。アラブの諸部族に唯一神アッラーへの絶対的帰依をいたムハンマドの死後、カリフに選出された(13)〔ア〕ムアウィヤ}を初代とする正統カリフの時代となった。この時代以降、イスラーム勢力はさらに征服地を拡大して広大な地域を支配するようになり、ローマとコンスタンティノープル以外の 3 つの教会はイスラーム勢力の支配下におかれるようになる。そうしたなか、ローマとコンスタンティノープルの両教会は聖像問題をめぐって対立を深めることとなった。726 年にビザンツ帝国のユスティニアヌス大帝が「聖像禁止令」を発布したのに対して、ゲルマン人への布教のために聖像を必要としたローマ教会は反発し、東西の教会の亀裂が深まった。その後、キリスト教世界は、互いに正統を主張するローマ=カトリック教会とギリシア正教会とに分裂した。

〔語群〕

- | | | |
|-----------|----------------|-------------|
| (イ) ゼノン | (ウ) ユリアヌス | (エ) ザマ |
| (オ) マリウス | (カ) タレス | (キ) アブー=バクル |
| (ク) アムル | (ケ) カラカラ | (コ) カルデア |
| (サ) カッシート | (シ) ネロ | (ス) カイロネイア |
| (セ) ニケーア | (ソ) アリー | (タ) ニハーヴァンド |
| (チ) トリエント | (ツ) クシュ | (テ) テオドシウス |
| (ト) アラム | (ナ) レビドゥス | (ニ) レオ 3 世 |
| (ス) ヒッタイト | (ネ) メディア | (ノ) テルモビレー |
| (ハ) ミタンニ | (ヒ) グレゴリウス 7 世 | |

(A) 下線部①・②について、①のみ正しければ〔ア〕を、②のみ正しければ〔イ〕を、両方正しければ〔ウ〕を、両方誤りであれば〔エ〕をマークしなさい。

(B) 下線部③・④について、③のみ正しければ〔ア〕を、④のみ正しければ〔イ〕を、両方正しければ〔ウ〕を、両方誤りであれば〔エ〕をマークしなさい。

(以上)

2026年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は 60 分です。
- V 問題は 15 ページで大問 4 問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HB の黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が 1 つの場合、例えばイと解答するときは

(1)

○	●	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---

 のように、マークしてください。

b 解答が 2 つの場合、例えばイとウと解答するときは

(1)

○	●	○	○	○	○
○	○	●	○	○	○

 または

○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

 のように各 1 つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(1)

○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---

 ○印でかこむ。

(2)

○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---

 全部をぬりつぶしていない。

(3)

○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---

 レ印をつける。

(4)

○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---

 1 印をつける。

(5)

○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---

 1 欄に 2 つ以上マークする。

このような記入をしてはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。

(1)

○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---

 のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問 1～5 に答えなさい。

地動説を体系づけたことで知られるコペルニクスは、1473 年に(1)朝リトアニア=ポーランド王国に生まれた。この王国は、14 世紀後半に東方植民を進めていたドイツ騎士団に対抗するためにつくられた。

1496 年、コペルニクスはイタリアに留学した。イタリアは、ルネサンスが起ったところである。ルネサンスとは、14 世紀から 16 世紀にかけて西ヨーロッパで展開された、人間の理性や感性を重視する新しい文化創造の動きのことを指す。ルネサンスでは、人が価値あるものとして現世を生きるための指針を得べく、キリスト教以前のギリシア・ローマの文化が探究された。

いち早くルネサンスが開花したのは、トスカナ地方の都市(2)だった。ここでは、裕福な商人(3)家が市政を掌握するとともに、芸術家や学者を保護した。(3)家は 15 世紀に隆盛をきわめ、思想研究を奨励した。15 世紀末から(2)の政治が混乱すると、(3)家出身の(4)などの教皇が文芸のパトロン(保護者)となったため、ルネサンスの中心はローマに移った。

ルネサンス期には、観察や実験が重視され、技術や科学も発達した。ルネサンスの三大発明とよばれる火薬・羅針盤・印刷術は、社会に大きな影響を与えた。他方、科学における実験・観察の方法は天文学や化学の発展の基礎となった。コペルニクスは、天体観測を重ねるうちに地動説の正しさを確信したが、アリストテレスや(5)が唱えた天動説をとる教会の弾圧を恐れ、死の直前まで自説の公表を控えていた。実際、地動説を主張したブルーノは異端として処刑され、ガリレイも宗教裁判で地動説の放棄を強要された。一方、ドイツのケプラーは、天体観測の結果をもとに惑星の運行法則を発見した。

- 〔語群〕
- | | | |
|-------------------|--------------|--------------|
| (ア) ウルバヌス 2 世 | (イ) ハブスブルク | (ウ) プランタジネット |
| (エ) ヴェネツィア | (オ) フィレンツェ | (カ) プリニウス |
| (キ) インノケンティウス 3 世 | (ク) サヴォイア | (ケ) プトレマイオス |
| (コ) ヤゲウォ(ヤゲロー) | (サ) ユリウス 2 世 | (シ) フッガー |
| (ス) レオ 10 世 | (セ) ジェノヴァ | (ソ) カロリング |
| (タ) オクタウィアヌス | (チ) メディチ | (ツ) プルタルコス |
| (テ) ノルマン | (ト) テューダー | |

問 1 下線部①に関連して、ローマの文化について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) セネカやエピクテトスに代表されるストア派哲学の影響が強く、彼らが説いた道徳哲学は上流階層に広まった。
- (イ) 弁論術が発達し、すぐれた弁論家として知られたキケロは近代欧米の政治演説に大きな影響を与えた。
- (ウ) 現在用いられているグレゴリウス暦は、カエサルが制定したユリウス暦からつくられたものである。
- (エ) 歴史記述の分野では、ストラボンがギリシア・ローマの英雄的人物の生涯を描いた。

- 問2 下線部②に関連して、イタリアのルネサンスがローマで最盛期を迎えた15世紀末から16世紀前半の文芸や芸術について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) ダンテはラテン語で『神曲』を著わした。
 - (イ) 聖母子像で有名なラファエロは「アテネの学堂」を描いた。
 - (ウ) レオナルド＝ダ＝ヴィンチは文芸や自然諸学につうじた「万能人」の象徴とされた。
 - (エ) 彫刻や建築の巨匠と評価されているミケランジェロは「ダヴィデ像」や「最後の審判」を制作した。

- 問3 下線部③について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) ヨーロッパでは、火薬を使用した火器は従来の戦術を一変させ、騎士の没落をもたらした。
 - (イ) 羅針盤の改良に加えて造船術の向上や天文知識の獲得によってヨーロッパの海外進出が可能になった。
 - (ウ) エラスムスが完成させた『新約聖書』のドイツ語訳は、活版印刷によって普及した。
 - (エ) これらはいずれも中国で発明され、ヨーロッパで改良されて、社会に大きな影響を与えた。

- 問4 下線部④に関連して、ギリシア文化について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) ホメロスやヘシオドスの叙事詩は神々と人間との関わりをうたった。
 - (イ) アイスキュロス・アリストファネス・エウリピデスはまとめて「三大悲劇詩人」とよばれる。
 - (ウ) パルテノン神殿は、ペリクレスの企画のもとに完成したドーリア式神殿である。
 - (エ) 人間と同じような感情・個性をもつオリンポス12神が信仰された。

- 問5 下線部⑤に関連して、キリスト教の誕生と拡大について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) キリスト教は、処刑されたイエスが復活し、その死は人間の罪をあがなう行為であったという信仰を中心に成立した。
 - (イ) コンスタンティヌス帝は313年にミラノ勅令を發布し、キリスト教を公認した。
 - (ウ) 325年のニケーア公会議で、父なる神と子なるイエスを同一視するアリウス派が正統教義とされた。
 - (エ) 431年のエフェソス公会議で、イエスの人性と神性とを分離して考えるネストリウスの説は異端とされた。

〔Ⅱ〕 次の文を読み、問1～10に答えなさい。

13世紀末、アナトリア半島北西部に登場した(A)朝は14世紀を通じてアナトリア半島北西部から海を渡りバルカン半島南部に勢力を拡大した。この過程で1360年代に(B)を征服し、ブルサから首都を移した。1389年ムラト1世率いる(A)朝軍はコソヴォ平原にてセルビア・ボスニア・ワラキアなどのバルカン諸国連合軍と戦いこれを撃破。さらに1396年、バヤジット1世は(C)でハンガリーや神聖ローマ帝国などからなるヨーロッパ連合軍を破り、バルカン半島のドナウ川以南の地域を確保した。

1402年バヤジット1世は東方よりアナトリア半島に進出してきたティムールの軍隊に(D)で敗れ、(A)朝は滅亡の危機に瀕する。その後、バヤジット1世の後継者たちが旧領の回復に努め、1453年には(E)を陥落させ、ビザンツ帝国を滅ぼすまでに勢力を拡大した。

1514年、(A)朝第9代君主で「冷酷者」の異名を持つセリム1世は(F)でサファヴィー朝イスマーイール1世を破り、アナトリア半島東部へと勢力を拡大した。また1516年シリア北部の地マルジュ＝ダービクにて、(G)軍を破り、翌1517年にはカイロに入城し、(G)を滅ぼした。セリム1世の後を継いだスレイマン1世は1521年にベオグラードに親征しこれを陥落させ、翌1522年にはヨハネ騎士団が根城としていたロードス島を攻略して、東地中海域の安全を確保した。さらに1526年(H)でスレイマン1世はハンガリー軍を撃破、同国を属国とした。1529年には(I)を包囲するが、ハプスブルク家のカール5世の抵抗や冬の到来を理由に撤退した。1538年(J)で、スペインとヴェネツィアの連合艦隊を破り、地中海の制海権を掌握。チュニジア、アルジェリアといった北アフリカ沿岸地域を征服するに至った。こうしてスレイマン1世の時代には(A)朝は最盛期を迎えたのである。

- 問1 (A)に入る語句として最も適当なものを(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) オスマン (イ) アイユーブ (ウ) イル＝ハン
 - (エ) カラハン(カラ＝ハン)

- 問2 (B)の都市の位置として最も適当なものを地図の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

【地図】



- 問3 (C)に入る語句として最も適当なものを(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) モハーチの戦い (イ) チャルディランの戦い
 - (ウ) ニコポリスの戦い (エ) アンカラの戦い

問4 (D)に入る語句として最も適当なものを(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) モハーチの戦い (イ) チャルディランの戦い
(ウ) ニコポリスの戦い (エ) アンカラの戦い

問5 (E)には都市名が入る。この都市について書かれた文章の中で最も適当なものを次の文(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この都市はダーダネルス海峡に面している。
(イ) この都市にあるハギア=ソフィア大聖堂はユリアヌス帝によって建設された。
(ウ) この都市は1204年に第四回十字軍によって占領された。
(エ) この都市は1923年にトルコ共和国の首都となった。

問6 (F)に入る語句として最も適当なものを(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) モハーチの戦い (イ) チャルディランの戦い
(ウ) ニコポリスの戦い (エ) アンカラの戦い

問7 (G)に入る語句についての文章の中で誤っているものを次の文(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この王朝はファーティマ朝を打倒してエジプトの支配権を獲得した。
(イ) この王朝はアッバース朝の一族をカイロに呼びよせ、カリフとして擁立した。
(ウ) この王朝はシリアでモンゴルの軍隊を撃退した。
(エ) この王朝支配下のカイロを訪れたイブン=ハルドゥーンは『世界史序説』を著わした。

問8 (H)に入る語句として最も適当なものを(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) モハーチの戦い (イ) チャルディランの戦い
(ウ) ニコポリスの戦い (エ) アンカラの戦い

問9 (I)に入る語句として最も適当なものを(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ブダ (イ) サライェヴォ
(ウ) ウィーン (エ) プカレスト

問10 (J)に入る語句として最も適当なものを(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) サラムスの海戦 (イ) アクティウムの海戦
(ウ) レバントの海戦 (エ) プレヴェゼの海戦

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

18世紀後半に独立を果たしたアメリカ合衆国は、当初北米大陸の東部のみを領有していたが、19世紀を通じて大幅に領土を拡大したことで、アメリカ社会に大きな影響を与えていくことになる。

(1)大統領の時代には、(2)からミシシッピ川以西の(3)を購入し、領土を倍増した。ヨーロッパでの戦争に対しては中立を守ること、通商面で利益を上げていたが、1812年にそれを妨害した(4)との間で戦争が起こった。戦後には、南北アメリカ大陸とヨーロッパとの相互不干渉をとなえるモンロー宣言が出された。^①

(4)との戦争により、同国からの工業製品の輸入がとだえたことを契機として、アメリカ合衆国の北部では工業化が進行していく。他方、戦後の南部では、(4)の工業地帯での需要拡大を背景に、黒人奴隷を用いたプランテーションでの(5)栽培が盛んになったため、奴隷制と通商政策のあり方をめぐり南北の対立が顕在化した。^②

19世紀半ばのアメリカ合衆国は、「明白なる運命」というスローガンのもとで西方への膨張を進め、1845年に(6)を併合した。これをきっかけにして起こった(7)との戦争に勝利した結果、(8)も獲得した。同地では金鉱が発見され、国内外の人々が多数到来するゴールドラッシュが起こった。西海岸に領土を広げた合衆国は、太平洋への関心を深めていく。日本に対しては、ペリーを派遣してその開国を実現し、皇帝(9)治下のロシアからは、1867年に土地を購入した。^③

こうしたアメリカ合衆国の西方への拡大は、新たに誕生した州における奴隷制の可否をめぐって、国内の対立を深めることになった。1854年には、1820年の協定で定められていた境界線より北にある(10)の両準州について、奴隷制の可否は住民の選択を尊重するとの法律が制定された。これにより南北の対立が再燃し、1861年に南北戦争がはじまることになる。^④
^⑤

〔語群〕

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| (ア) ルイジアナ | (イ) スペイン | (ウ) ニコライ1世 |
| (エ) フランス | (ホ) ジャクソン | (カ) タバコ |
| (キ) テキサス | (ク) 綿花 | (ケ) アレクサンドル2世 |
| (コ) メキシコ | (サ) カンザス・ネブラスカ | |
| (シ) フロリダ | (ス) ジェファソン | (セ) オランダ |
| (ソ) ミズーリ・ネブラスカ | (タ) カリフォルニア | (チ) ハミルトン |
| (ツ) ペンシルヴェニア | (テ) イギリス | (ト) カナダ |
| (ナ) ジャガイモ | (ニ) アラスカ | (ス) ボルトガル |
| (ネ) カンザス・ミズーリ | (リ) アレクサンドル1世 | |
| (ハ) ヴァージニア | (ヒ) ワシントン | |

問1 下線部①に関連して、アメリカ合衆国の外交について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アメリカ合衆国は19世紀初頭のラテンアメリカ諸国の独立に反対した。
(イ) アメリカ=スペイン戦争の結果、アメリカ合衆国は財政・外交を制限するブラット条項でキューバを保護国化した。
(ウ) 国務長官ジョン=ヘイの提唱した門戸開放政策では、海外植民地の領有が推進された。
(エ) ウィルソン大統領は、中国や中米の市場開拓を進める「ドル外交」を展開した。

問2 下線部②に関連して、歴史上の奴隷制について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ギリシア人の建設したポリスのなかで、奴隷制が最も発達したのはドーリア系のスパルタであり、個人所有の奴隷が一般的であった。
- (イ) ローマでは、奴隷を多数使ったラティフンディアによって大規模な農業経営が行われた。
- (ウ) スペインは、ブラジルでサトウキビを栽培して砂糖を生産する奴隷制プランテーションを展開し、アフリカ西海岸から黒人奴隷を大量に投入した。
- (エ) 1865年のアメリカ合衆国憲法の修正によって正式に奴隷制は廃止され、男女の解放黒人に投票権が与えられた。

問3 下線部③に関連して、同様のゴールドラッシュを経験したオーストラリアについて述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) オーストラリアを領有したイギリスは、先住民マオリ人の抵抗を武力でおさえ込んだ。
- (イ) オーストラリアでは、19世紀半ばに金鉱が発見されると、先住民による開拓がいきよに進んだ。
- (ウ) オーストラリアでは19世紀後半にアジア系移民への反発が強まり、有色人種を差別する白豪主義がとられ、1970年代まで続いた。
- (エ) イギリスでは、ロイド=ジョージ内閣の時代にウェストミンスター憲章が制定され、オーストラリアを含む自治領に本国と対等の地位を認めた。

問4 下線部④に関連して、日本について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 第一次世界大戦勃発後まもなく日本はドイツに宣戦し、中国内のドイツ租借地の膠州湾を占領した。
- (イ) ワシントン会議で締結された海軍軍備制限条約で、主力艦の保有比率はイギリス・アメリカ合衆国・日本のあいだで5：3：3とされた。
- (ウ) 国際的な反ファシズム運動に対抗して、1937年に日独伊三国同盟が締結された。
- (エ) 1956年に日本はソ連と平和条約を締結し、国交を回復した。

問5 下線部⑤に関連して、南北戦争について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 1860年の大統領選で勝利したリンカーンは、当選直後から南部での奴隷制の即時廃止を主張したため、南部の分離を招いた。
- (イ) 戦争中、南部は西部諸州の支持を固めるため、1862年にホームステッド法を制定し、開拓農民に土地を提供した。
- (ウ) 北部は1865年に南部の首都リッチモンドを占領して南部を降伏させた。
- (エ) 1870年代後半に北軍による南部占領が終了すると、南部の有力者は共和党を通じて政治を主導し、北部を地盤とする民主党に対抗した。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(9)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～6に答えなさい。

中央アジア西部、シル川とアム川にはさまれた空間のうち、ザラフシャン川とカシュカダリヤ流域をソグドという。紀元1千年紀に活躍したソグド人の故郷である。ソグドという地名は、アケメネス朝の(1){(ア) アルダシール1世 (イ) キュロス2世 (ウ) シャープール1世 (エ) ダレイオス1世}がみずからの事績を示すためにつくったベヒストゥーン碑文に見え、そこにはアケメネス朝を構成する20余州の中に「スグダ」と記される。ソグド人はイラン系のソグド語を話し、ソグド文字で書き表していた。

ソグドは、たびたび外部勢力の侵攻と支配を受けた。アケメネス朝もしく、また紀元前4世紀にはアレクサンドロス大王がソグドに遠征した。この時、「マラカンダ」という都市を攻略したと記録に残る。その後、シル川の北にいた遊牧民の(2){(ア) 大月氏 (イ) 鮮卑 (ウ) 吐谷渾 (エ) 康居}や紀元後1世紀頃にアム川左岸のバクトリアに興った(3){(ア) サータヴァーハナ朝 (イ) マウリヤ朝 (ウ) クシャーナ朝 (エ) グプタ朝}もソグドに影響下に置いた。

ソグド人は、ユーラシア各地で交易活動を展開するが、特に中国産のシルク(絹)をもとめ、東方へ進出していった。その姿がはっきりするのは、4世紀前半のことである。それ以前、280年に中国を統一した(4){(ア) 魏 (イ) 隋 (ウ) 秦 (エ) 晋}が皇室の権力争いによって混乱すると、後漢以来中国王朝に服属していた南匈奴が自立して(4)を滅ぼした。当時、ソグド人たちは河西回廊(甘粛省)に拠点を置き、中国内地まで交易のネットワークを広げていた。しかし(4)の滅亡によって河西回廊にいたソグド人たちと内地のソグド人とのネットワークが分断されて連絡がとれなくなった。

ソグド人の中国進出が再び活性化するのは、(5){(ア) 386 (イ) 439 (ウ) 577 (エ) 581}年に北魏が華北を統一した後である。ソグド人は華北の各地に植民集落を建設し定住していく。20世紀末から21世紀にかけて、中国の太原や西安で4つのソグド人の墓が発見され、石製葬具や彼らの事績を記した墓誌が出土した。その埋葬者のひとり、5世紀にモンゴル高原で勃興した遊牧国家の

(6){(ア) 柔然 (イ) エフタル (ウ) 突厥 (エ) ウイグル}から北齊に遣わされた使者であった。このように外交の使節としてソグド人が利用されることもあった。

ところで中央アジア西部では、5世紀半ば頃から騎馬遊牧民の(7){(ア) 柔然 (イ) エフタル (ウ) 突厥 (エ) ウイグル}が勃興し、ソグドも支配下に入れて勢力を広げた。しかし、6世紀なかば、ササン朝の(8){(ア) アルダシール1世 (イ) シャープール1世 (ウ) ダレイオス1世 (エ) ホスロー1世}が、(6)を滅ぼした(9){(ア) 柔然 (イ) エフタル (ウ) 突厥 (エ) ウイグル}と結んで(7)を滅ぼした。(9)はソグド人を外交や交易にもちいた。

問1 下線部①について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アケメネス朝は、全国の要地を結ぶ「王の道」と呼ばれる公道を整備した。
- (イ) アケメネス朝は、中国人に安息として知られた。
- (ウ) アケメネス朝は、行政の中心をスサに置いていた。
- (エ) アケメネス朝では、服属した諸民族を寛容にあつかった。

問2 下線部②に関連し、言語と文字について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ソグド文字のもととなったのはアラム文字である。
- (イ) フェニキア人はアルファベットのもととなる文字を考案した。
- (ウ) 契丹文字には大字と小字があり、未解読な点が多い。
- (エ) 満洲文字は女真文字を改良して作られた。

問3 下線部③はソグドのオアシス都市サマルカンドを指す。この都市に都を置いた政権・王朝として最も適当なものを次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) サーマーン朝 (イ) ティムール朝 (ウ) サファヴィー朝 (エ) ガズナ朝

問4 下線部④に関連して述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選

び、その記号をマークしなさい。

(ア) 都を長安に置いた。

(イ) 司馬遷が『史記』を撰述した。

(ウ) 儒教経典の注釈を行う訓詁学が盛んとなった。

(エ) 竜門の石窟が造営されはじめた。

問5 下線部⑤に関係する事項について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っている

ものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 均田制を施行した。

(イ) 寇謙之が道教教団を組織して教理の普及をはかった。

(ウ) 官吏登用法として科举をはじめた。

(エ) 建国当初、都を平城に置いた。

問6 下線部⑥について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、

その記号をマークしなさい。

(ア) この王朝はゾロアスター教を弾圧した。

(イ) この時代、『アヴェスター』が編纂された。

(ウ) この王朝はマニ教を国教とした。

(エ) この王朝は、ニハーヴァンドの戦いでキリスト教勢力に敗北した。

(以上)

2026年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は13ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは

(1)

○	●	○	○	○
---	---	---	---	---

 のように、マークしてください。

b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは

(1)

○	●	○	○	○
○	○	●	○	○

 または

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 のように各1つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(1)

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 ○印でかこむ。 } このような記入をしてはいけません。
(2)

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 全部をぬりつぶしていない。
(3)

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 レ印をつける。
(4)

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 レ印をつける。
(5)

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 1欄に2つ以上マークする。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。
(1)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)、(イ)ないし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

中国陝西省の中部に位置する渭水盆地は、早くから開発の進んだところで、新石器時代の遺跡が多数発見されている。とくに半坡遺跡は、彩陶を特色とする(1){(ア) 竜山 (イ) 紅山}文化の代表的遺跡として有名である。渭水盆地には周の都である(2){(ア) 洛邑 (イ) 建康}をはじめとして、多くの王朝の都が置かれた。

戦国時代に入って(3){(ア) 前11 (イ) 前8}世紀の半ばには、秦の孝公が渭水北岸の(4){(ア) 咸陽 (イ) 邯鄲}を都とし、商鞅など他国出身者を積極的に登用して富国強兵策を遂行し、中央集権的な国家体制を築いて強大化した。前221年の秦の始皇帝による中国統一は、これを基礎に成し遂げられた。

秦の滅亡後に再び中国を統一した漢は、(4)とは渭水を挟んだ対岸に新たに長安を建設し、ここを都とした。武帝の時、漢は匈奴に対して攻勢に出るために、(5){(ア) 班超 (イ) 張騫}を大月氏に派遣し、これをきっかけに漢はタリム盆地に進出した。

漢から帝位を奪った王莽は、儒学の理想にもとづく国家体制の構築を目指すとともに、それまでの地名や官名を大幅に改め、長安は「常安」と改名された。しかし、急激な改革は大きな混乱を招き、紀元18年に起こった(6){(ア) 呉楚七国 (イ) 黄巾}の乱をきっかけに各地で反乱が起こり、常安も戦場となって荒廃した。後漢以降は都が東方に遷り、長安は政治的な中心の地位を失った。

しかし、(7){(ア) 西晋 (イ) 東晋}が滅亡し、いわゆる五胡十六国時代を迎えると、長安はいくつかの王朝の都となった。4世紀後半には、氐族が建てた前秦が一時的に華北を統一して長安を都とし、前秦が滅亡すると後秦がここを都とした。399年(8){(ア) 玄奘 (イ) 法顯}が60余歳で経典を求めてインドに向けて長安を出発したとき、ここを治めていたのはこの王朝であった。

その後、華北を統一した北魏が6世紀前半に東西に分裂すると、長安は西魏の都となった。西魏から禪譲を受けた(9){(ア) 北齊 (イ) 北宋}も長安を都として、華北の統一に成功するが、皇帝位はまもなく外戚の(10){(ア) 李淵

(イ) 司馬炎}に移った。(10)は前漢以来の長安の南東に新たな都城を造営した。大興城と名づけられたこの新都が、日本の平城京のモデルとなった長安である。

〔語群〕

- | | | | |
|--------|---------|-----------|--------|
| (ウ) 前6 | (エ) 前4 | (オ) 陳勝・呉広 | (カ) 赤眉 |
| (キ) 北漢 | (ク) 唐 | (ケ) 呉 | (コ) 義浄 |
| (サ) 臨淄 | (シ) 洛陽 | (ス) 鎮京 | (セ) 仰韶 |
| (ソ) 良渚 | (タ) 三星堆 | (チ) 寇謙之 | (ツ) 八王 |
| (テ) 隋 | (ト) 魏 | (ナ) 北周 | (ニ) 甘英 |
| (ヌ) 楊堅 | (ネ) 司馬睿 | (ノ) 仏図澄 | |

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

フィリッポス2世のもとで軍事力を強めたマケドニアは、前338年に(1)の連合軍を破った。彼は(2)同盟を結成して、ギリシアの覇権を握った。前334年、フィリッポス2世の息子アレクサンドロスは、マケドニアとギリシアの連合軍を率いて、アケメネス朝討伐に出発した。ペルシア軍を連破したアレクサンドロスは、帝都(3)をおとし、前330年にアケメネス朝を滅ぼした。

アレクサンドロスの死後、部下の将軍たちが互いに争い、アレクサンドロスが築いた大帝国は分裂した。エジプトを支配したのがプトレマイオス朝で、(4)に位置するアレクサンドリアに都が置かれた。プトレマイオス朝の女王クレオパトラと結んだアントニウスが、前31年に(5)沖で戦われたアクティウムの海戦でオクタウィアヌスに敗れた。これにより、プトレマイオス朝は滅亡し、アレクサンドロスの遠征から約300年続いたヘレニズム時代は終わった。

ヘレニズム時代には、ギリシア文化とオリエント文化が融合し、独自の文化が花開いた。自然科学の分野では、アレクサンドリアのムセイオンの館長を務めた(6)が、地球を球体と考え、その円周を測定した。(7)は、地球の自転と公転を指摘した。歴史叙述においては、(8)が政体循環史観の立場からローマ興隆の歴史を書いた。

ヘレニズム時代が終わってからも、ギリシア人の精神文化は衰えなかった。例えば、(9)は、当時知られていた全世界の地誌を著わした。(10)は、ギリシア・ローマの英雄的人物の生涯を対比させて記述した。

【語群】

- | | | |
|----------------|-------------|--------------|
| (ア) ポリビオス | (イ) イタリア北東岸 | (ウ) エラトステネス |
| (エ) テーベとスバルタ | (オ) シナイ半島南端 | (カ) ナイル川の中流 |
| (キ) ニネヴェ | (ク) アリスタルコス | (ケ) ギリシア南東岸 |
| (コ) アルキメデス | (サ) ウェルギリウス | (シ) ギリシア西岸 |
| (ス) ブラクシテレス | (セ) ストラボン | (ソ) アテネとスバルタ |
| (タ) デロス | (チ) プリニウス | (ツ) ペロポネソス |
| (テ) エウクレイデス | (ト) プルタルコス | (ナ) ナイル川の上流 |
| (ニ) サマルカンド | (ヌ) デモクリトス | (ネ) テーベとアテネ |
| (ノ) スサ | (ハ) イタリア南西岸 | |
| (ヒ) ナイル川の河口デルタ | (フ) コリントス | |

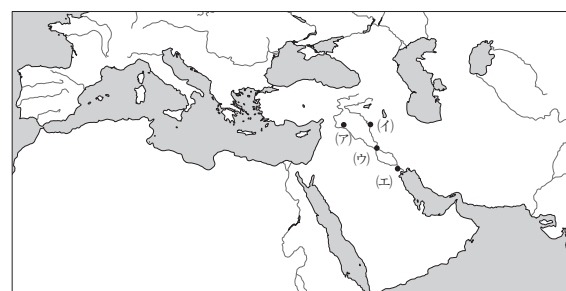
〔Ⅲ〕 次の文を読み、問1～15に答えなさい。

アッバース朝の首都(A)は、762年から766年まで5年をかけて、ティグリス川の近くに造営された都市である。この都市は第2代カリフの(B)の命令によって造営された。この時建てられた都市は円形(円城)で三重の城壁を備え、北東にはホラーサン門、南東にはバسلام門、南西にはクーファ門、北西にはシリア門が設置され、城壁の中央には黄金の門を持つといわれる黄金門宮とモスクが置かれた。その後、(A)の市域は南方へと広がり、その一帯はカルフ地区と呼ばれた。さらに第6代カリフのアミンとその兄弟で第7代カリフとなるマームーンの間で行われた9世紀初頭の内戦で円城都市の一部が破壊されたため、カリフの宮殿や行財政の中心は円城の外へと移された。アッバース朝はこのアミンとマームーンの父で第5代カリフであった(C)の時に最盛期を迎えた。(C)はアラビア語で著わされた説話集『千夜一夜物語』の主人公の一人として、お供であるバルマク家のジャアファルとともにしばしば登場する。その後、マームーンのころより軍事力の一翼を担うものとして中央アジア出身者などで構成された(D)軍団が採用されるようになったが、彼らと(A)市民の対立が激しくなり、時のカリフは(A)の北方125kmの地点にサーマッラーを造営し、一時遷都した。

イラン西部でおこった(E)の君主が(A)に入城し、946年にカリフより大アミールの称号を与えられ、カリフに代わって政治の実権を握った。これ以後、カリフは実質的な政治権力を喪失し、各地の軍事政権に支配の正当性を付与する存在となった。1055年には中央アジアから西に進んできたトルコ系遊牧集団が形成した王朝(F)の創始者が(E)を(A)より排除し、アッバース朝カリフから(G)の称号を与えられ、支配の実権を握った。その後(F)は12世紀末までには滅び、代わって中央アジアからイランにかけての大部分は(H)によって支配されるようになった。しかし、(H)もさらに東方から進出してきたモンゴル軍によって滅ぼされた。モンゴル軍は1258年に(A)を攻略し、カリフを処刑してアッバース朝を滅亡させた。

問1 (A)に入る都市の場所として最も適当なものを地図の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

【地図】



問2 (B)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| (ア) アッバース | (イ) マンスール | (ウ) マフディー |
| (エ) マフムード | | |

問3 (C)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- | | |
|------------------|-----------------|
| (ア) ウマル=ハイヤーム | (イ) サラーフ=アッディーン |
| (ウ) ハールーン=アッラシード | (エ) ラシード=アッディーン |

問4 (D)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| (ア) シバーヒー | (イ) イェニチェリ | (ウ) マムルーク |
| (エ) マワーリー | | |

問5 (E)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) サーマーン朝 (イ) ガズナ朝 (ウ) ブワイフ朝
(エ) トゥールーン朝

問6 (F)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) サファヴィー朝 (イ) ゴール朝 (ウ) セルジューク朝
(エ) イドリース朝

問7 (G)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) シャー (イ) スルタン (ウ) ワズィール
(エ) ハーン(ハン)

問8 (H)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ホラズム=シャー朝 (イ) イル=ハン国 (ウ) カラ=ハン朝
(エ) ティムール朝

問9 下線部①に関連して述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 正統カリフはいずれもクライシュ族に属する。
(イ) 初代正統カリフはウマルである。
(ウ) カリフの位が世襲されるようになったのはアッバース朝からである。
(エ) モンゴルによって滅ぼされたアッバース朝の生き残りがオスマン朝によって保護され、カリフに据えられた。

問13 下線部⑤に関連して、このカリフの時代の(A)において、ギリシア語文献をアラビア語に翻訳する活動が盛んになったとされる。その活動の中心として機能したとされる施設の名称として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アズハル学院 (イ) ニザー・ミーヤ学院 (ウ) 「知恵の館」
(エ) ウマイヤ=モスク

問14 下線部⑥に関連して、この一家の出身地は紀元前3世紀半ばにギリシア人がアム川上流域一帯に建てた国の都があったとされる地である。この都市の名前として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) クテシフォン (イ) バクトラ (ウ) ベルセポリス
(エ) エクバタナ

問15 下線部⑦に関連して、アミールについての説明として、次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 正統カリフ時代において、カリフによって任命された。
(イ) 『クルアーン』解釈の権限をウラマーから奪った。
(ウ) 後ウマイヤ朝初代君主はこの称号を自称した。
(エ) 正統カリフ時代において、征服地の軍政を担った。

問10 下線部②に関連して、バスラやクーファはイラク南部の都市である。この2つの都市はムスリム軍が征服した土地に拠点として設置した軍営を起源とするが、これを何と呼ぶか。最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) メディナ (イ) カーバ (ウ) ミスル (エ) スーク

問11 下線部③に関連して、シリアにはアッバース朝に倒された王朝が首都を置いた都市がある。その都市名とアッバース朝に倒されたこの王朝の初代カリフの名前の組み合わせとして最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ダマスクス — アブド=アルマリク
(イ) イェルサレム — アブド=アルマリク
(ウ) イェルサレム — ムアーウィヤ
(エ) ダマスクス — ムアーウィヤ

問12 下線部④に関連して、この地区にはイスラム教の分派であるシーア派の信者が多数居住していたとされる。この分派について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この分派は第4代カリフ・ウスマーンを支持する集団である。
(イ) この分派の一派である十二イマーム派は現在のイランの国教である。
(ウ) この分派の一派であるイスマール派は、909年エジプトにファティマ朝を樹立した。
(エ) サファヴィー朝はこの分派を弾圧した。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅰから、(6)～(11)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅱから選び、その記号をマークしなさい。また、問1～4に答えなさい。

15世紀後半のイギリス(イングランド)では、王位継承の内乱が起こった。内乱を経て成立した(1)朝では、絶対王政的な主権国家がめざされた。(1)朝第2代国王も王権の強化につとめ、(A)。さらに、この国王は、ケルト系の隣国(2)をイギリスに併合した。また、この国王の時代には、領主や地主が開放耕地や共有地を統合し、(B)。

16世紀後半、オランダ独立戦争が起こると、イギリスはこれに介入した。(3)は、イギリスへの侵攻を試みて艦隊を派遣したが、反対にイギリス海軍に敗れた。独立戦争中に東インド会社を設立したオランダは、アジアに進出して、(4)のバタヴィアを拠点に香辛料貿易で大きな利益を上げた。一方イギリスも同じ頃に東インド会社を設立して、アジアへと進出した。イギリスは、ポルトガルなどに対抗するため、オランダと協力する面もあったが、アンボyna事件を機に(C)。

17世紀初頭、イギリスとオランダは、アメリカにも進出した。イギリスは北アメリカ東岸に最初の植民地(5)を建設した。オランダも北アメリカ東岸にニューネーデルラント植民地を建設したほか、(D)。

〔語群Ⅰ〕(1)～(5)

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| (ア) ウェールズ | (イ) ステュアート | (ウ) ジャワ島 |
| (エ) カルロス1世 | (オ) スマトラ島 | (カ) アイルランド |
| (キ) テューダー | (ク) マレー半島 | (ケ) ランカスター |
| (コ) ルイジアナ | (サ) スコットランド | (シ) モロッカ諸島 |
| (ス) ニューイングランド | (セ) ヴァージニア | (ソ) フェリペ2世 |
| (タ) オラニエ公ウィレム | (チ) ブランタジネット | (ツ) アンリ4世 |

問1 (A)・(B)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(A)に入る文

- (a) 貴族から没収した土地を、修道院に寄進した
- (b) 修道院を解散し、その土地を売却した

(B)に入る文

- (a) 生垣や塀で囲って牧場にし、羊を飼育した
- (b) 大規模な農地をつくり、市場向け穀物を増産した

(ア) A ― a B ― a (イ) A ― a B ― b

(ウ) A ― b B ― a (エ) A ― b B ― b

問2 (C)・(D)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(C)に入る文

- (a) アジアでの香辛料貿易の実権を握った
- (b) インド・イギリス間の交易に力を注ぐようになった

(D)に入る文

- (a) ケベックを拠点にカナダに進出し、毛皮交易で利益をあげた
- (b) ブラジルでプランテーションを経営し、奴隷貿易に加わった

(ア) C ― a D ― a (イ) C ― a D ― b

(ウ) C ― b D ― a (エ) C ― b D ― b

問3 (E)・(F)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(E)に入る文

- (a) 内閣は国王ではなく議会に対して責任を負うものとした
- (b) 議会の同意なく国王が課税することに反対した

(F)に入る文

- (a) 自由貿易の原則を確立するため
- (b) 重商主義の考え方に基づいて

(ア) E ― a F ― a (イ) E ― a F ― b

(ウ) E ― b F ― a (エ) E ― b F ― b

問4 (G)・(H)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(G)に入る文

- (a) 国王の長女の夫にあたるオランダ総督に介入を求めた
- (b) 国王の遠縁にあたるドイツのハノーヴァー選帝侯を新たな国王として迎えた

(H)に入る文

- (a) 燃焼は酸素との結合によることを理論化した
- (b) 気体の体積と圧力との関係について法則を発見した

(ア) G ― a H ― a (イ) G ― a H ― b

(ウ) G ― b H ― a (エ) G ― b H ― b

(以上)

イギリス(イングランド)では、1628年に議会が権利の請願を提出して、
(E)。翌年、国王は議会を解散し、以後11年間も議会を開かなかった。
1640年、財政上の必要から国王は議会を招集したが、わずか3週間で解散した。
同年秋に再び議会在招集されると、対立がより深刻となり、1642年には内戦に
発展した。まもなく議会は独立派と(6)派に分裂し、独立派のクロムウェ
ルが議会から(6)派を追放、1649年には国王を処刑して共和政を樹立した。
共和政期の1651年には、(F)航海法が制定された。イギリスで共和政が樹
立された頃、フランスでは(7)の政策に反発した(8)や貴族、重税に苦
しむ民衆などが反乱を起こしていた。

クロムウェルの死後、イギリスでは(9)が王位につき、王政が復活した。
しかし、(9)の後を継いだ弟がカトリックの復活をはかると、議会は
(G)。その結果、国王は抗戦をあきらめフランスに亡命した。一方、反国王
の嫌疑でオランダに亡命していた(10)は、帰国して『統治二論(市民政府二
論)』を発表し、不当な統治への抵抗の権利を擁護した。

イギリスで政変が相次いだ17世紀は、科学革命の時代ともよばれ、多くの科
学者が現れた。血液循環の原理を発見した(11)や、(H)ボイルは、その
代表的人物である。

〔語群Ⅱ〕(6)～(11)

- | | | |
|-------------|----------------|-------------|
| (ア) 高等法院 | (イ) リシュリユー | (ウ) ホップズ |
| (エ) ジェームズ2世 | (オ) ハーヴェー | (カ) 水平 |
| (キ) チャールズ1世 | (ク) 模範議会 | (ケ) コルベール |
| (コ) 全国三部会 | (サ) フランシス=ベーコン | (シ) 長老 |
| (ス) ロック | (セ) ジェンナー | (ソ) チャールズ2世 |
| (タ) マザラン | (チ) ニュートン | (ツ) 王党 |
| (テ) ジェームズ1世 | (ト) ロジャー=ベーコン | (ナ) ウォルポール |

2026年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は12ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは
(1)

○	●	○	○	○
---	---	---	---	---

 のように、マークしてください。

b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは
(1)

○	●	○	○	○
○	○	●	○	○

 または (1)

○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

 のように各1つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(1)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 ○印でかこむ。

(2)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 全部をぬりつぶしていない。

(3)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 レ印をつける。

(4)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 1印をつける。

(5)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 1欄に2つ以上マークする。

このような記入をしてはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。
(1)

○	○	○	○	○
---	---	---	---	---

 のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

古代ギリシアでは、前8世紀になると有力貴族の指導のもとにいくつかの集落が連合し、ポリスと呼ばれる都市国家が各地に形成された。ポリスの中央の城山には神殿が築かれ祭祀の場となり、その麓の(1)は市民の公共生活の中心で、市場や役所・裁判所などに人々が集まった。

ポリスはそれぞれが独立した国家だったので、古代ギリシアはつねに小国分立状態にあり、統一国家を形成することはなかったが、文化的にはギリシア人は共通の言語と神話を持ち、ひとしく(2)のアポロン神による神託の権威を認め、ホメロスの叙事詩『(3)』や『オデュッセイア』を称賛し、4年に一度開催されるオリンピアの祭典に参加するなどして、同一民族の意識をもち続けた。(2)の神託は、ソフォクレスの悲劇『オイディプス王』の物語で重要な役割を果たしていることでも有名である。

ポリスのなかで最も奴隷制度が発達したのが、イオニア人のポリスの(4)である。(4)の奴隷は大多数が(5)と呼ばれた異民族で、その数は総人口の3分の1にものぼった。またドーリア人のポリスである(6)でも、被征服民が奴隷身分の農民とされ(7)と呼ばれていた。(6)は、厳格な軍国主義的規律を市民に課したことで知られ、前5世紀のペロポネソス戦争では(4)を破って、一時ギリシアの覇権を手中にしている。

ギリシアの市民生活においては、有効に相手を説得する術である弁論術(レトリック)が重要視されるようになり、これを教えるソフィストと呼ばれる職業教師たちが現れた。その代表例が、「万物の尺度は人間である」として相対主義を唱えた(8)である。これに対してソクラテスは真理の絶対性を説き、知を愛する営み、すなわち哲学(フィロソフィア)を創始した。ソクラテスの哲学を受け継いだ(9)もソフィストたちを批判し、事象の背後にある(10)こそが永遠不変の実在であるという(10)論を唱えた。また(9)は『国家』では、少数の有徳者のみが担う政治、すなわち哲人政治を理想としている。

〔語群〕

- | | | |
|---------------|------------|-------------|
| (ア) シノイキスモス | (イ) ミレトス | (ウ) クレーロス |
| (エ) バルバロイ | (オ) ヘレネス | (カ) ヘイロータイ |
| (キ) トロイア | (ク) ペリオイコイ | (ケ) ファランクス |
| (コ) アリストテレス | (サ) エピクロス | (シ) イデア |
| (ス) アクロポリス | (セ) スパルタ | (ソ) デルフォイ |
| (タ) 原子 | (チ) アテネ | (ツ) プロタゴラス |
| (テ) 神統記 | (ト) アゴラ | (ナ) ヘラクレイトス |
| (ニ) テーベ(テーバイ) | (ヌ) 単子 | (ネ) イリアス |
| (ノ) 労働と日々 | (ハ) プラトン | (ヒ) デーモス |
| (フ) タレス | | |

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

東南アジアでは、7～8世紀になると、マレー半島横断ルートにかわって、陸上輸送の必要のないマラッカ海峡が主要な交易路となった。そのため、(1) { (ア) チャオブラヤ川 (イ) メコン川 (ウ) 紅河 (エ) エーヤワディー川 } 下流域の扶南は主要な交易路からはずれて衰退し、^①シュリーヴィジャヤが台頭した。同時期のジャワ島では、東南アジア諸島部で唯一農業国家が発達した。中部ジャワでは、8世紀後半に(2) { (ア) ジャーヴァカ (イ) ドヴァーラヴァティー王国 (ウ) ビュー (エ) シャイレンドラ朝 } が優勢になり、ボロブドゥール寺院などの建造物を造営した。

^②10世紀から15世紀にかけてのジャワ島では、クディリ朝・シンガサリ朝・マジャパヒト朝といった王朝が成立した。

15世紀以降の東南アジア諸島部ではイスラーム化がすすみ、各地でイスラーム国家が成立した。ジャワ島でも、15世紀後半以降、西部の(3) { (ア) マラッカ (イ) ジョホール (ウ) バンテン (エ) アチェ } 王国や中部のマタラム王国といったイスラーム国家が成立した。17世紀に東南アジア諸島部に進出したオランダは、もともと(3) 王国が支配していた(4) { (ア) サイゴン (イ) アユタヤ (ウ) マニラ (エ) バタヴィア } を占拠し、アジア交易の根拠地とした。これ以降、^③オランダは徐々に東南アジア諸島部の植民地化を進めた。

^④アジア・太平洋戦争の終結後、独立戦争を経て、インドネシアが独立すると、首都がジャワ島西部の都市に置かれた。1955年にアジア=アフリカ会議が開催された(5) { (ア) バンドン (イ) ジャカルタ (ウ) ヤンゴン (エ) コロンボ } も、ジャワ島西部に位置している。

問1 下線部①に関連して、シュリーヴィジャヤを訪れた唐の僧として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 鳩摩羅什 (イ) 玄奘 (ウ) 法顯 (エ) 義浄

問5 下線部⑤に関連して、アジア=アフリカ会議について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 平和共存や反植民地主義などをうたった平和十原則が採択された。
(イ) この会議に参加したアジアやアフリカ、ラテンアメリカの国々は「第二世界」と呼ばれた。
(ウ) この会議には、マレーシアとシンガポールが独立国として参加した。
(エ) この会議の開催は、ベオグラードでの非同盟諸国首脳会議で決議されていた。

問2 下線部②に関連して、下線部②の時期のジャワ島について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) これらの王朝の王都は、いずれもジャワ島西部に位置していた。
(イ) これらの王朝は、いずれも農業基盤を持たない交易国家だった。
(ウ) ジャワ島は、13世紀末にモンゴル軍の侵攻を受けた。
(エ) これらの王朝の王は、上座部仏教を信仰していた。

問3 下線部③に関連して、東南アジア諸島部におけるオランダの植民地化について述べた文X～Zを古いものから年代順に正しく配列したものを次の(ア)～(カ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- X 政府栽培制度(強制栽培制度)が開始された。
Y オランダ東インド会社が解散し、オランダ本国の直接支配が始まった。
Z アチェを平定し、現在のインドネシアに当たる地域を支配下に置いた。
(ア) X—Y—Z (イ) X—Z—Y (ウ) Y—X—Z
(エ) Y—Z—X (オ) Z—X—Y (カ) Z—Y—X

問4 下線部④に関連して、アジア・太平洋戦争について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 当時の日本政府は、この戦争を「太平洋戦争」と呼んでいた。
(イ) 日本がイギリス領マラヤとハワイの真珠湾を攻撃して、この戦争が始まった。
(ウ) この戦争において、日本は東南アジアのすべての地域を独立させた。
(エ) この戦争の開始時、日本は近衛文麿内閣だった。

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

11～12世紀の西ヨーロッパ世界では、社会の安定にともない農業生産が増加し、余剰分の取引が活発化したことで、都市や商業が発達しはじめた。こうした動きをさらに刺激したのが十字軍である。

1055年に(1)の称号を得る(2)を創始者とする(3)は、11世紀に東地中海沿岸へと進出し、キリスト教徒の聖地を支配下においた。(3)はビザンツ帝国の脅威となり、ビザンツ皇帝はローマ=カトリック教会の教皇に救援を要請した。これに対して教皇(4)^①は1095年にフランスの(5)で宗教会議を開催し、イスラーム勢力に対する聖戦を提唱した。こうして翌年から第1回十字軍が遠征を開始し、その後断続的に(6)の第7回まで実施されることになる。

当初、聖地回復を目的に起こされた十字軍は、次第にその性格を変えていった。第4回十字軍では(7)商人の要求により、その商業上のライバルであるビザンツ帝国の首都を占領し、(8)を建てている。他方で、聖地巡礼へ向かう人々の護衛を目的とする宗教騎士団が結成された。一部の騎士団はエルベ川以東への植民活動を進めた。その過程で生まれた国家の一つがのちの(9)となる。

すでに西ヨーロッパの中世都市では、商業発展にともない人口が増加し、にぎわいをみせるようになっていたが、それをさらに促進したのが十字軍を契機とする遠隔地商業であった。「アドリア海の女王」と称された(7)は、地中海商業圏で繁栄した都市の一つである。同時期には、北海・バルト海を中心とした北ヨーロッパ商業圏が栄え、これら二つの商業圏を結ぶ内陸の通商路で発達する都市も現れた。そのうち(10)では、上層市民のフッガー家がその財力を通じて、^⑤神聖ローマ帝国の政治にも影響力をもった。

〔語群〕

- | | | |
|-----------------|-------------|--------------|
| (ア) トゥグリル=ベク | (イ) ニュルンベルク | (ウ) クレルモン |
| (エ) 12世紀後半 | (オ) スルタン | |
| (カ) インノケンティウス3世 | | (キ) グレゴリウス7世 |
| (ク) シャー | (ケ) プロイセン公国 | (コ) カリフ |
| (サ) ニザーム=アルムルク | | (シ) 13世紀後半 |
| (ス) ラテン帝国 | (セ) アヴィニョン | (ソ) アイユブ朝 |
| (タ) ウルバヌス2世 | (チ) サラディン | (ツ) ジェノヴァ |
| (テ) アウクスブルク | (ト) 13世紀前半 | (ナ) イェルサレム王国 |
| (ニ) ヴェネツィア | (ス) ファーティマ朝 | (ネ) ハンブルク |
| (ノ) ザクセン選帝侯国 | (ハ) ビサ | (ヒ) セルジューク朝 |

問1 下線部①に関連して、中世のローマ=カトリック教会について述べた次の文

- (ア)～(エ)のうち、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 聖職者と一般信徒との区別を廃する万人司祭主義を採用した。
- (イ) 皇帝が地上におけるキリストの代理人とされ、ローマ=カトリック教会の頂点に立った。
- (ウ) 教会は農民から十分の一税を取り立て、独自の裁判権をもっていた。
- (エ) 世俗を離れた修行を実践する修道院運動が、6世紀にシント修道会によって開始された。

問5 下線部⑤に関連して、神聖ローマ帝国について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ザクセン家のオットー1世は、アルタイ語系のアヴァール人の侵入を退け、教皇からローマ皇帝の位を与えられた。
- (イ) 神聖ローマ帝国がイタリア政策を推進すると、イタリア諸都市の内部では教皇党と皇帝党が対立した。
- (ウ) 神聖ローマ帝国の皇帝位は、15世紀前半から帝国消滅まで、ホーエンツォレルン家によって独占された。
- (エ) ナポレオンは1806年に西南ドイツ諸国を保護下に置いてドイツ連邦を結成させ、神聖ローマ帝国を解体した。

問2 下線部②に関連して、ヨーロッパとイスラーム勢力との関係について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 732年のトゥール・ボワティエ間の戦いでは、カロリング朝の宮宰カール=マルテルがイスラーム軍を破った。
- (イ) イベリア半島では国土回復運動(レコンキスタ)を通じて、1479年にカスティリヤ・アラゴン・ポルトガルの三国が統合された。
- (ウ) スペインは、1571年のレバンтоの海戦でオスマン帝国に勝利し、その西地中海への進出を阻止した。
- (エ) 19世紀のオスマン帝国では、西欧化への対抗意識から、ムスリムを優遇して異教徒を排除するオスマン主義のもとで国家の改革が試みられた。

問3 下線部③に関連して、この都市に遷都したローマ帝国皇帝の事績について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 徴税強化のためコロヌスの移動を禁止した。
- (イ) 帝国を東西に分割して2子にわけ与えた。
- (ウ) 四帝分治制をしいて帝国の政治的秩序を回復した。
- (エ) アタナシウス派キリスト教を国教とし、ほかの宗教を厳禁した。

問4 下線部④に関連して、北ヨーロッパ商業圏について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) リューベックを盟主とするロンバルディア同盟が大きな政治勢力になった。
- (イ) おもに香辛料・絹織物・陶磁器などが取引された。
- (ウ) おもに海産物・木材・穀物などが取引された。
- (エ) シャンパーニュ地方の都市が毛織物生産で繁栄した。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(9)に入れるのに最も適切な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～6に答えなさい。

大韓民国(韓国)の民主化は、民衆の示威運動(デモ)の歴史でもある。1948年に成立した韓国^①の初代大統領は、1953年に(1)戦争の休戦協定が結ばれた後、「世界^②の最貧国」とも呼ばれた韓国の復興を目指す一方、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)との対立から反共政策を進めた。彼は政権を長期化させるため様々な策を講じたが、1960年の大統領選における不正が明らかになると、学生を中心とする大規模な抗議デモが起こり、多数の死傷者が出た。こうした事態を受け、彼は辞任を発表してハワイに亡命した。

だがその翌年、陸軍少将であった(2)が軍事クーデタを起こして政権を掌握し、1963年には大統領に就任、軍事政権が誕生した。(2)は1965年に日本と国交を正常化し、外国の支援を受けつつ経済復興を成し遂げていったが、開発独裁体制をとって人権を抑圧したため、反体制を唱える大学生・知識人の民主化運動が絶えず行われた。開発独裁体制は、東南アジアでも見られ、中国やベトナムもそうした影響を受けたとされる。

(2)も政権を長期にわたって維持したが、1979年、部下によって殺害された。これを機に民主化運動は再び盛んとなり、政権側にもこれに呼応する動きが見られた。この一連の出来事は、1968年にヨーロッパで起こった民主化運動にちなんで「ソウルの春」とも呼ばれる。だが殺害事件の捜査担当者であった軍人(3)は、政権を掌握する一方、軍を投入して(4)で起こっていた学生・市民らの民主化運動を弾圧し、大統領に就任した。(3)の大統領任期満了が迫った1987年、再燃した民主化運動を受けて(3)は再選を断念した。直接選挙によって当選したのは軍人出身の盧泰愚であったが、彼は民主化を宣言し、1993年の選挙で(5)が大統領に就任したことで、軍事政権の歴史は幕を閉じた。

この交代劇の過程で、韓国の民主化は少しずつ進んでいき、一方で南北和解への道も開かれた。(6)年には韓国の呼びかけによって韓国と北朝鮮が国連に同時加盟し、2000年には、当時の韓国大統領であった(7)と北朝鮮の(8)が、建国以来初となる南北首脳会談を行った。

示威運動も、民主化運動ではなく政治や社会の不正、不公平を糾弾するものへと性格を変えていったが、こうした民衆の意思表示は、(9)統治下の1919年、朝鮮民衆が「独立万歳」を叫んで行進した運動に遡ることができる。2024年12月、現職大統領が突如として戒厳令を発し社会を騒然とさせたが、国会議員らの否決投票や市民の退陣要求デモによって弾劾、罷免されたことは、記憶に新しい。

〔語群〕

- | | | | |
|-------------|-----------|---------|----------|
| (ア) 1988 | (イ) 金正恩 | (ウ) 釜山 | (エ) 大韓帝国 |
| (オ) 全斗煥 | (カ) 金大中 | (キ) 金正日 | (ク) 盧武鉉 |
| (ケ) 1989 | (コ) 韓国統監府 | (サ) 李承晩 | (シ) 朴正熙 |
| (ス) 金日成 | (セ) 南北 | (ソ) 朴槿恵 | (タ) ソウル |
| (チ) アジア・太平洋 | (ツ) 1991 | (テ) 金泳三 | (ト) 朝鮮 |
| (ナ) 朝鮮総督府 | (ニ) 文在寅 | (ヌ) 光州 | |

- 問1 下線部①について、アジアの民主化運動に関する次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 香港では2019年から2020年にかけて、民主的権利を守ろうとする広範な運動が展開した。
- (イ) カンボジアでは2015年に民主化が達成され、アウンサンスーチーが政権についた。
- (ウ) 1989年、中国北京の天安門に多くの人々が集まり、政治改革と民主化を要求した。
- (エ) 台湾では1987年に戒厳令が解除され、新たに総統となった李登輝によって民主化が進められた。

- 問2 下線部②の初代大統領は、1919年に結成された大韓民国臨時政府の首班でもあった。この当時の大韓民国臨時政府があった場所を次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 長春 (イ) 台北 (ウ) 重慶 (エ) 上海

- 問3 下線部③について、この時に日韓両国で結ばれた条約の名称を次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 日韓基本条約 (イ) 第一次日韓協約 (ウ) 第二次日韓協約
- (エ) 相互防衛条約

- 問4 下線部④について、アジアの開発独裁体制に関する次の文(ア)～(エ)のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) フィリピンでは、マルコス大統領が開発独裁体制を実現した。
- (イ) インドネシアでは、1968年に大統領となったスハルトが開発独裁体制を推し進めた。
- (ウ) ベトナムでは「改革開放」と呼ばれる市場経済化が進められた。
- (エ) シンガポールでは、リー・クアンユー首相が開発独裁体制をしいて、経済成長を推し進めた。

- 問5 下線部⑤について、この運動が行われた国の名を次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) ルーマニア (イ) ハンガリー (ウ) ポーランド
- (エ) チェコスロヴァキア

- 問6 下線部⑥について、この運動が起こった当時、朝鮮における政治体制はどのようなものであったか。次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 独裁政治 (イ) 武断政治 (ウ) 恐怖政治 (エ) 文化政治

(以上)